

令和4年度 神戸 2025 ビジョン推進会議

日 時：令和4年11月14日（月）10:00～

場 所：三宮研修センター

議 事 次 第

（配付資料）

| | |
|----------------------------|--|
| 1 開会 | 資料1 神戸 2025 ビジョン推進会議委員名簿 |
| 2 議事 | |
| （1）令和3年度の社会経済情勢と主な取組・KPI 等 | 資料2 令和3年度の社会経済情勢と主な取組・KPI 等 |
| （2）地域課題に対する多様な主体による参画推進 | 資料3 地域課題に対する多様な主体による参画推進 |
| 3 閉会 | |
| | 参考資料1 令和3年度 神戸 2025 ビジョン 基本目標・KPI 実績一覧表 |
| | 参考資料2 地方創生関係交付金実績シート |
| | 参考資料3 企業版ふるさと納税実績シート |

神戸2025ビジョン推進会議 委員名簿

会 長（敬称略）

神戸大学大学院 法学研究科 教授

しなだ ゆたか
品田 裕

委 員（五十音順、敬称略）

甲南大学 経済学部経済学科 教授

いしかわ のりこ
石川 路子

一般社団法人 兵庫県中小企業診断士協会 理事

いながき けんいち
稲垣 賢一

同志社大学 社会学部社会福祉学科 准教授

おの セレスタ まや
小野 摩耶

ネスレ日本株式会社 執行役員

かのう みき
嘉納 未来

コーポレートアフェアーズ統括部長

lavieestbelle 株式会社

かやま なお
佳山 奈央

「おやこの世界をひろげるサードプレイス PORTO」代表

西日本旅客鉄道株式会社 理事

くにひろ しょうじ
國弘 正治

(近畿統括本部副本部長・兵庫支社長)

株式会社三井住友銀行 公務法人営業第二部 副部長

さかい たかし
酒井 俊

iC 株式会社 代表取締役

きごう じゅん
佐合 純

特定非営利活動法人 Oneself 理事長

なかの みゆき
中野 みゆき

連合神戸地域協議会 議長

はせがわ たかゆき
長谷川 孝之

公益財団法人 神戸市民文化振興財団 理事長

はっとり こうじ
服部 孝司

兵庫県中小企業家同友会 代表理事

ふじおか よしみ
藤岡 義己

(資料2)

令和3年度の社会経済情勢と主な取組・KPI等



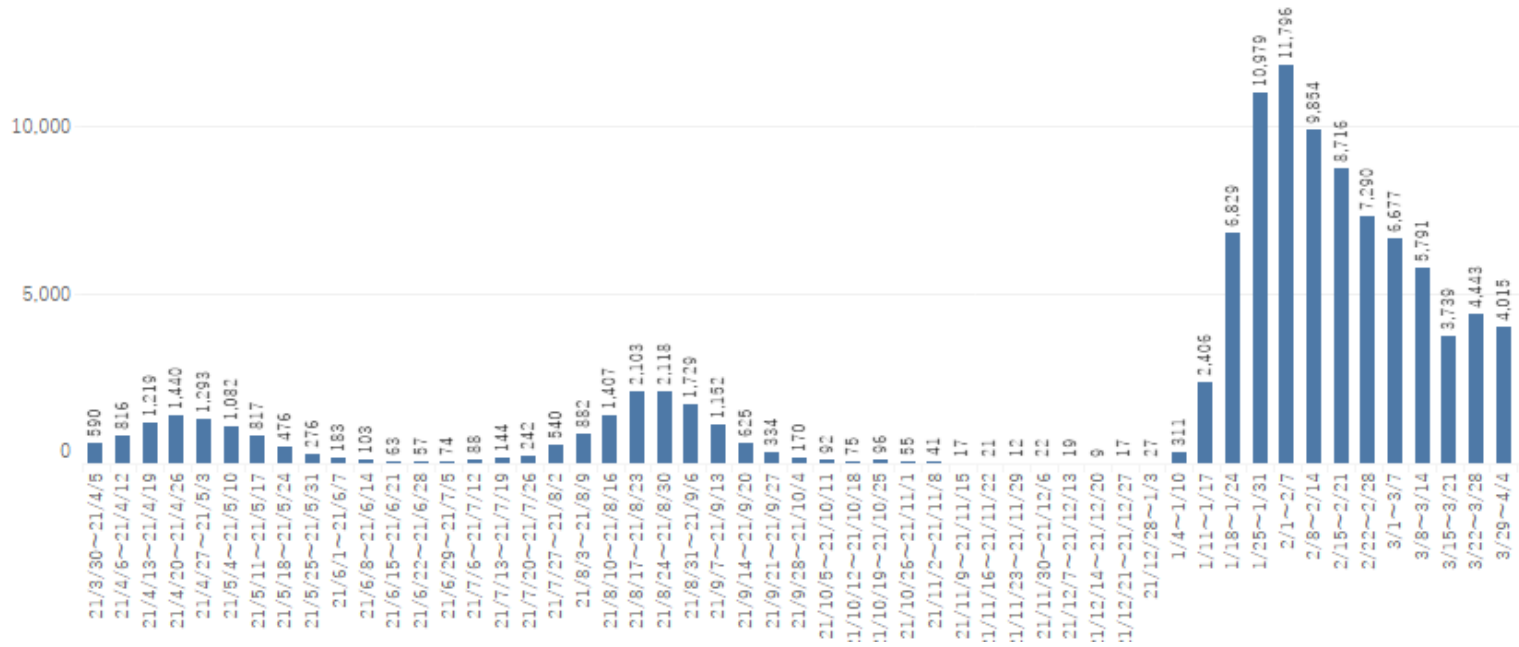
主な社会経済情勢

新型コロナウイルス感染症の状況

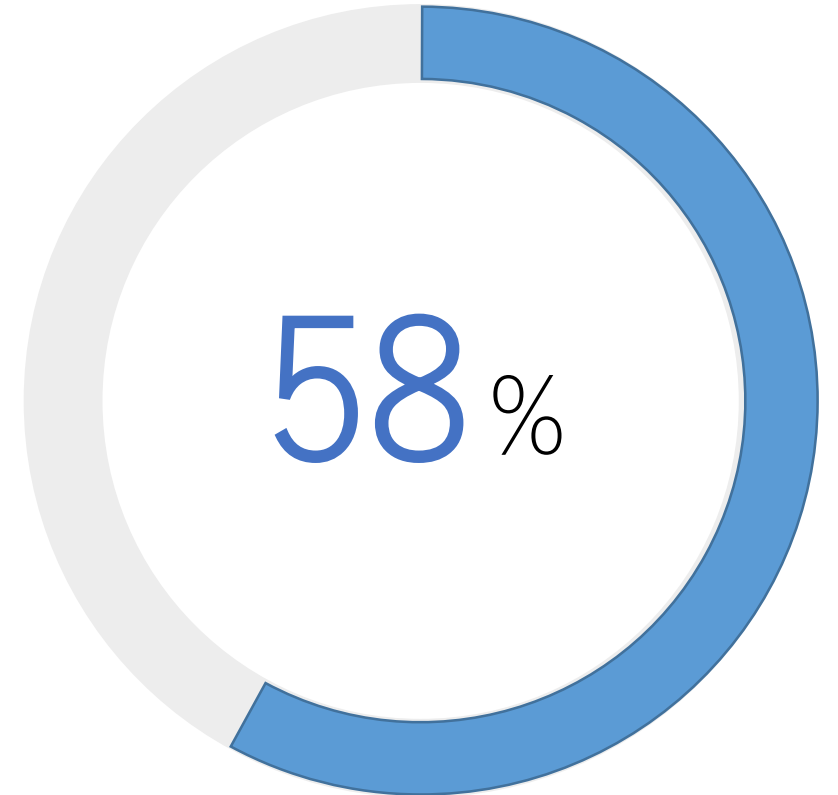
令和3年度の新規感染者数の推移

新規感染者数の推移

日別 週別



社会活動の制限状況

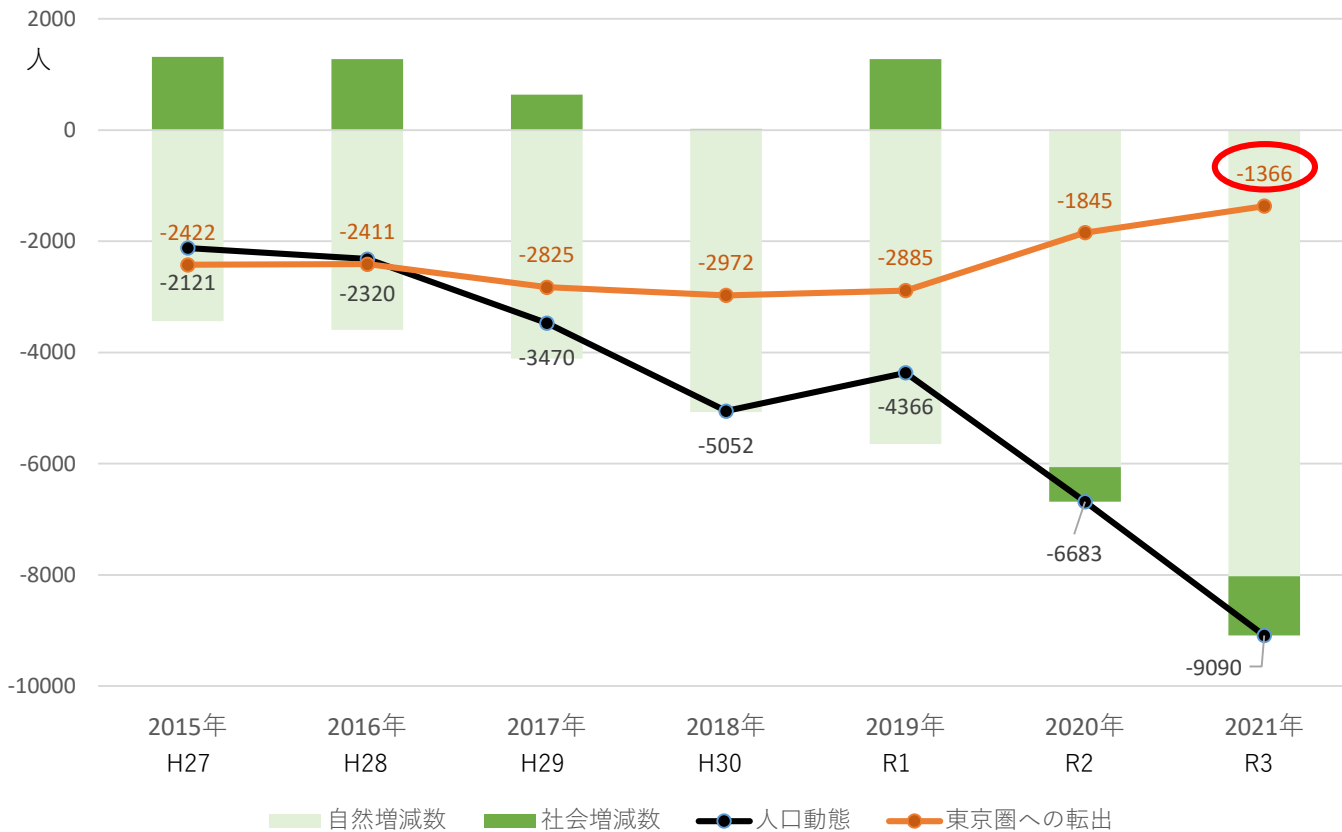


※令和3年度の兵庫県における「緊急事態宣言」、
「まん延防止等重点措置」の発令日数により算出

人口動態

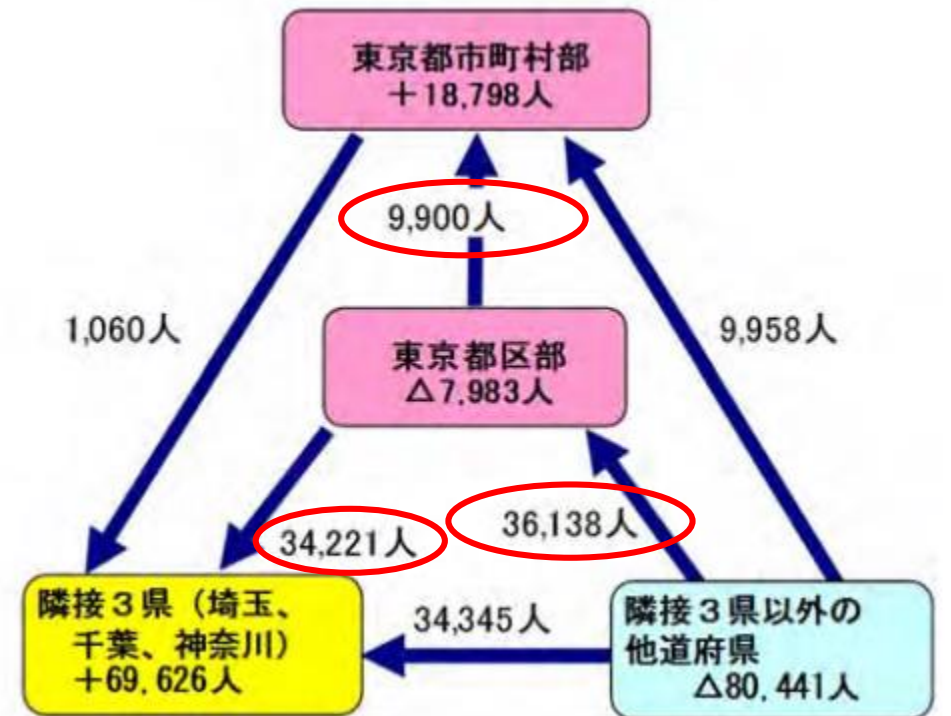
- コロナの影響もあり、依然として人口減少が続いている。特に自然動態の影響が著しい。
- ライフスタイルの変化等により、神戸市から東京圏への転出は縮小傾向。
- 東京都区部が1996年以降初の転出超過となったが、東京圏全体で見ると転入超過。

人口動態と東京圏への転出超過数



出典：神戸市人口動態

都市圏の人口動態

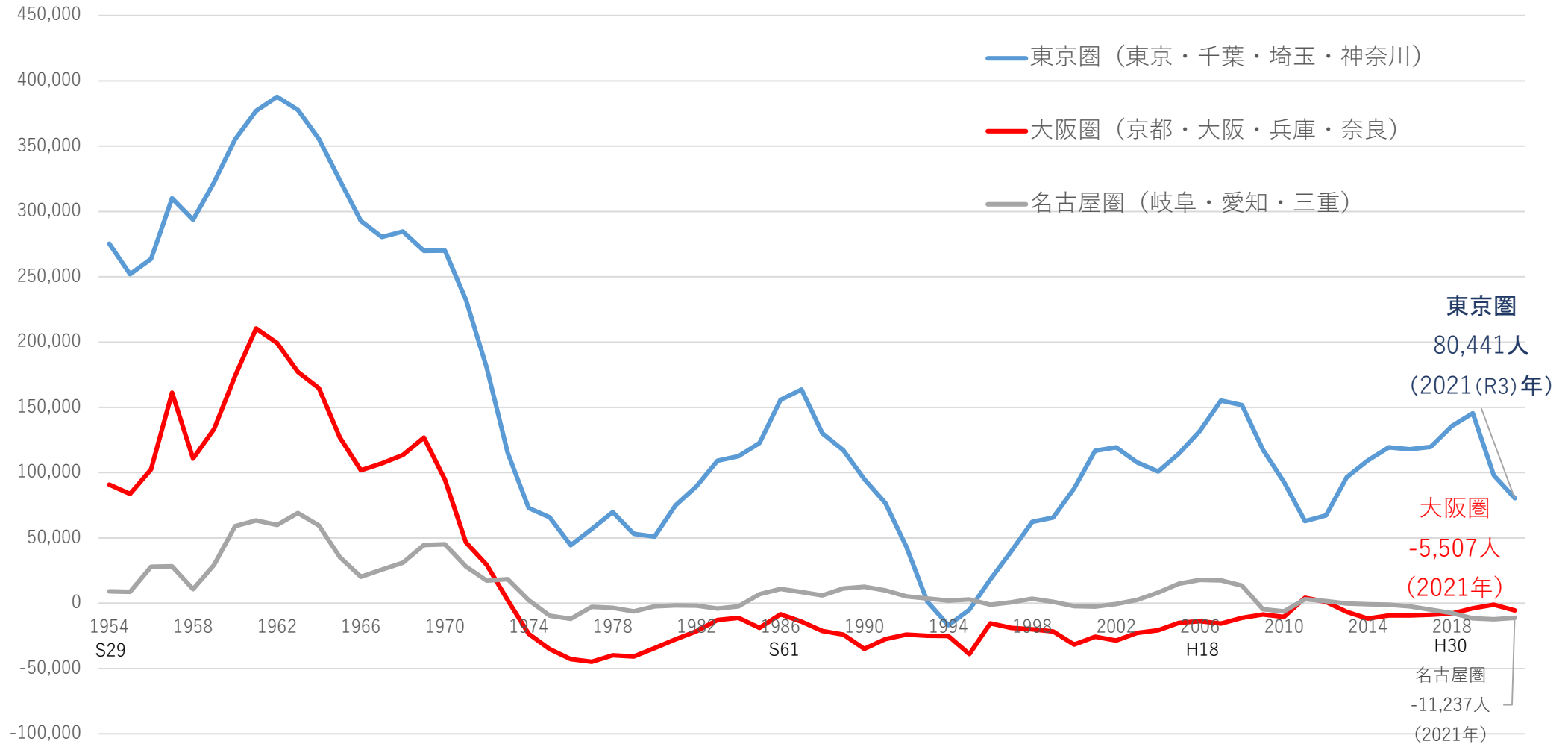


出典：東京都住民基本台帳人口移動報告（日本人のみ）（令和3年）

東京一極集中の状況（人口）

➤ 都市圏単位でも一極集中は続いている。

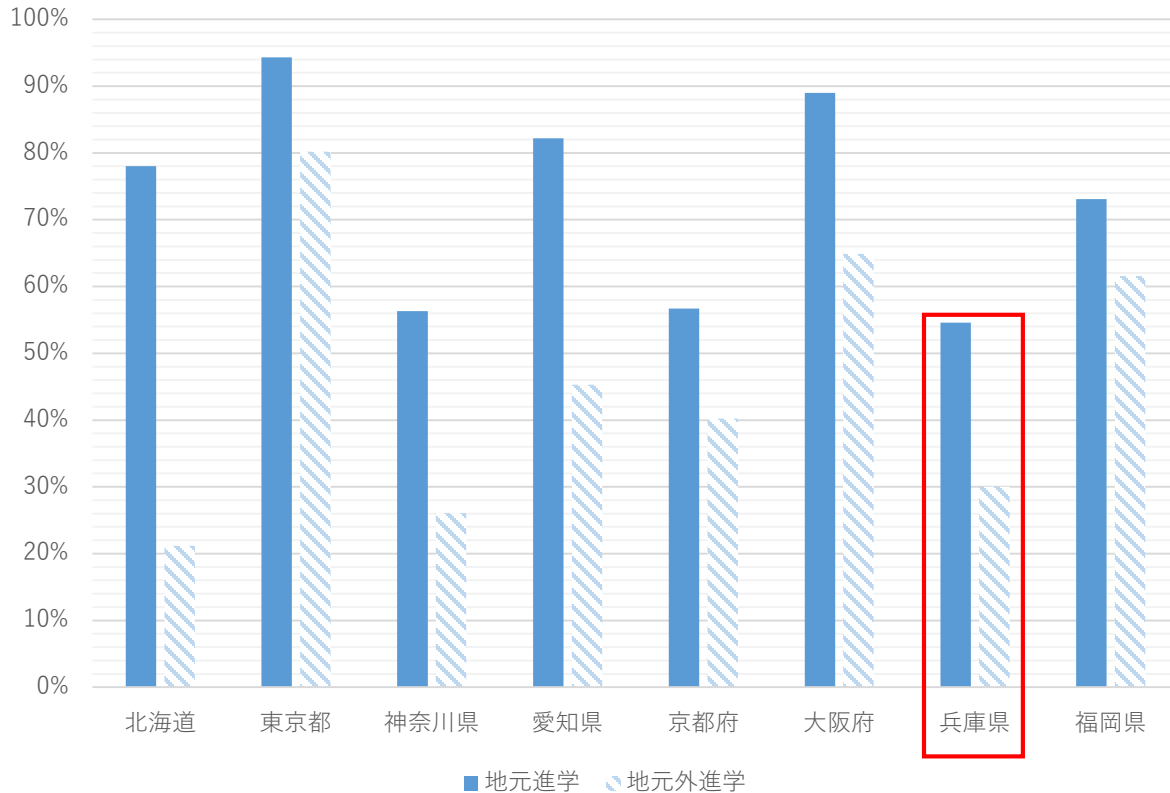
三大都市圏の転入超過数の推移



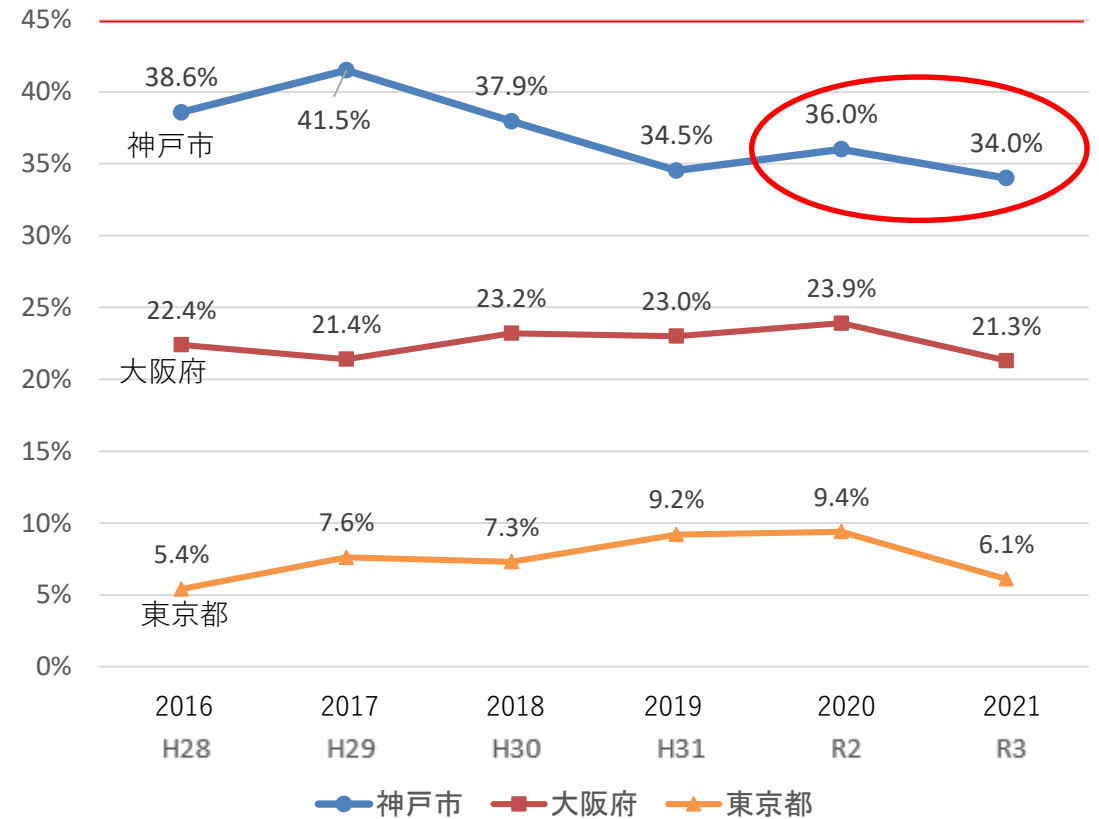
大卒の就職希望状況

- ▶ 県全体では、地元での就職希望の割合が他の都市より低い傾向。
- ▶ 本市の大学生アンケートにおいても、神戸市を勤務希望地と答えた大学生が3割程度と低い。

地元就職希望の割合



就職活動を始めた時点で希望していた勤務地



東京一極集中（企業）

▶ 全国の企業の構成比を見ると、東京都が全国の半分強のシェアを占め、20年前より増加。

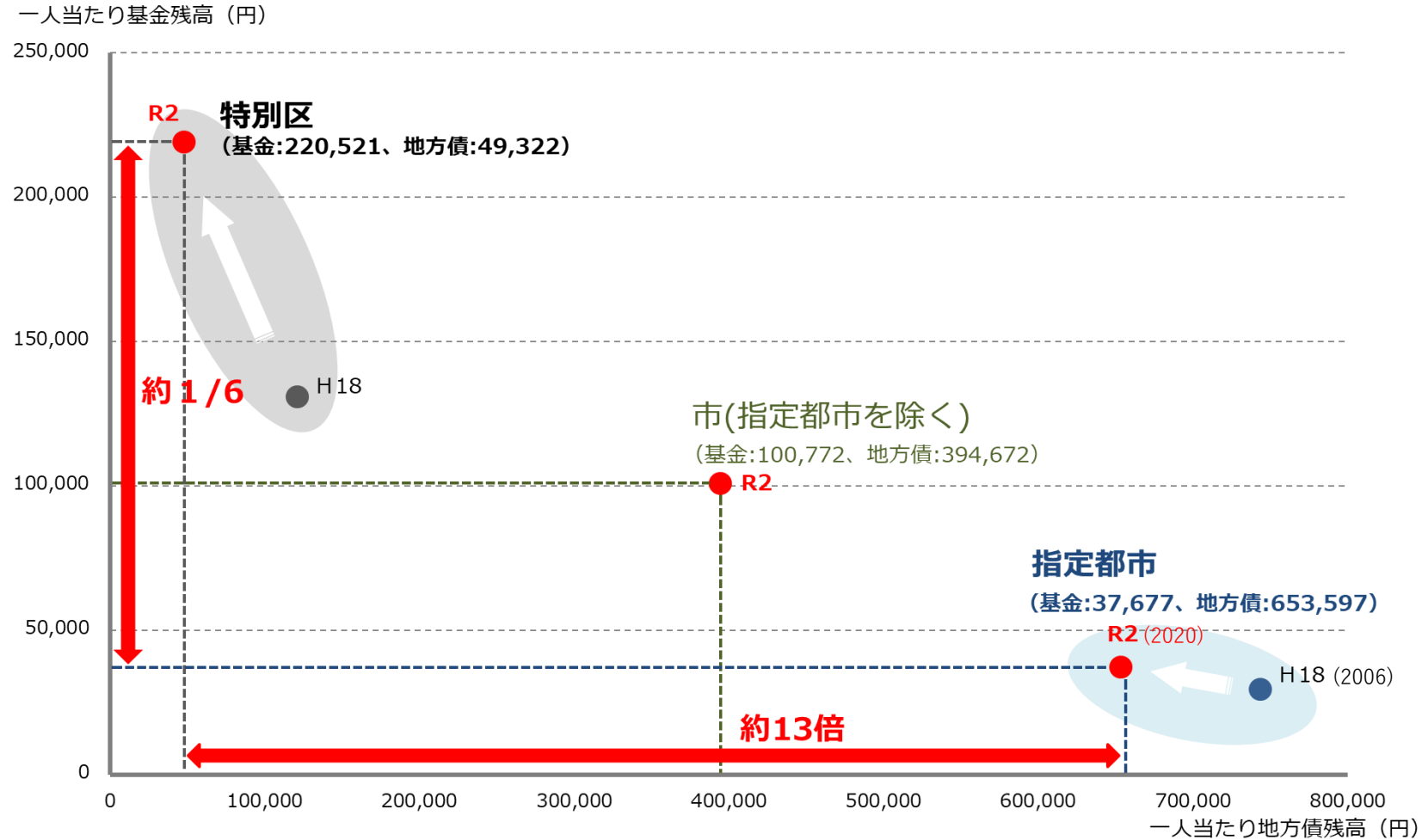
| 都道府県 | 四季報21年1集の本社数 | | 四季報01年1集の本社数 | | 01年1集からの増減 | | 主な上場企業 |
|------|--------------|---------|--------------|---------|------------|----------|------------------|
| | 本社数 | 構成比 (%) | 本社数 | 構成比 (%) | 本社数 | 構成比 (pt) | |
| 東京都 | 2,029 | 53.4 | 1,591 | 45.6 | 438 | 7.8 | ソフトバンクG、ソニー |
| 大阪府 | 434 | 11.4 | 499 | 14.3 | -65 | -2.9 | キーエンス、ダイキン工業 |
| 愛知県 | 222 | 5.8 | 219 | 6.3 | 3 | -0.4 | トヨタ自動車、デンソー |
| 神奈川県 | 179 | 4.7 | 184 | 5.3 | -5 | -0.6 | 日産自動車、レーザーテック |
| 兵庫県 | 106 | 2.8 | 115 | 3.3 | -9 | -0.5 | シスメックス、川崎重工 |
| 福岡県 | 82 | 2.2 | 74 | 2.1 | 8 | 0.0 | 安川電機、TOTO |
| 埼玉県 | 68 | 1.8 | 68 | 2.0 | 0 | -0.2 | しまむら、丸和運輸機関 |
| 京都府 | 63 | 1.7 | 68 | 2.0 | -5 | -0.3 | 任天堂、日本電産 |
| 静岡県 | 51 | 1.3 | 70 | 2.0 | -19 | -0.7 | スズキ、ヤマハ |
| 千葉県 | 49 | 1.3 | 47 | 1.3 | 2 | -0.1 | オリエンタルランド、イオン |
| 北海道 | 48 | 1.3 | 55 | 1.6 | -7 | -0.3 | ニトリHLD、ツルハHLD |
| 広島県 | 45 | 1.2 | 46 | 1.3 | -1 | -0.1 | 中国電力、マツダ |
| 新潟県 | 36 | 0.9 | 37 | 1.1 | -1 | -0.1 | コメリ、アクシアル リテイリング |
| 宮城県 | 20 | 0.5 | 23 | 0.7 | -3 | -0.1 | 東北電力、七十七銀行 |
| 岡山県 | 20 | 0.5 | 18 | 0.5 | 2 | 0.0 | ベネッセHLD、中国銀行 |
| 熊本県 | 6 | 0.2 | 10 | 0.3 | -4 | -0.1 | 九州FG、平田機工 |
| 全国 | 3,800 | 100 | 3,486 | 100 | — | — | — |

※『会社四季報』の本社住所は本社機能を有する「実質的な本社所在地」で調査しており、登記簿上の本社所在地とは異なることがある。
 ※2021年の本社数が多い順に記載
 ※2021年1月15日時点

会社四季報オンラインに掲載されているデータより作成
<https://shikiho.jp/news/0/405137>

東京一極集中の状況（財政）

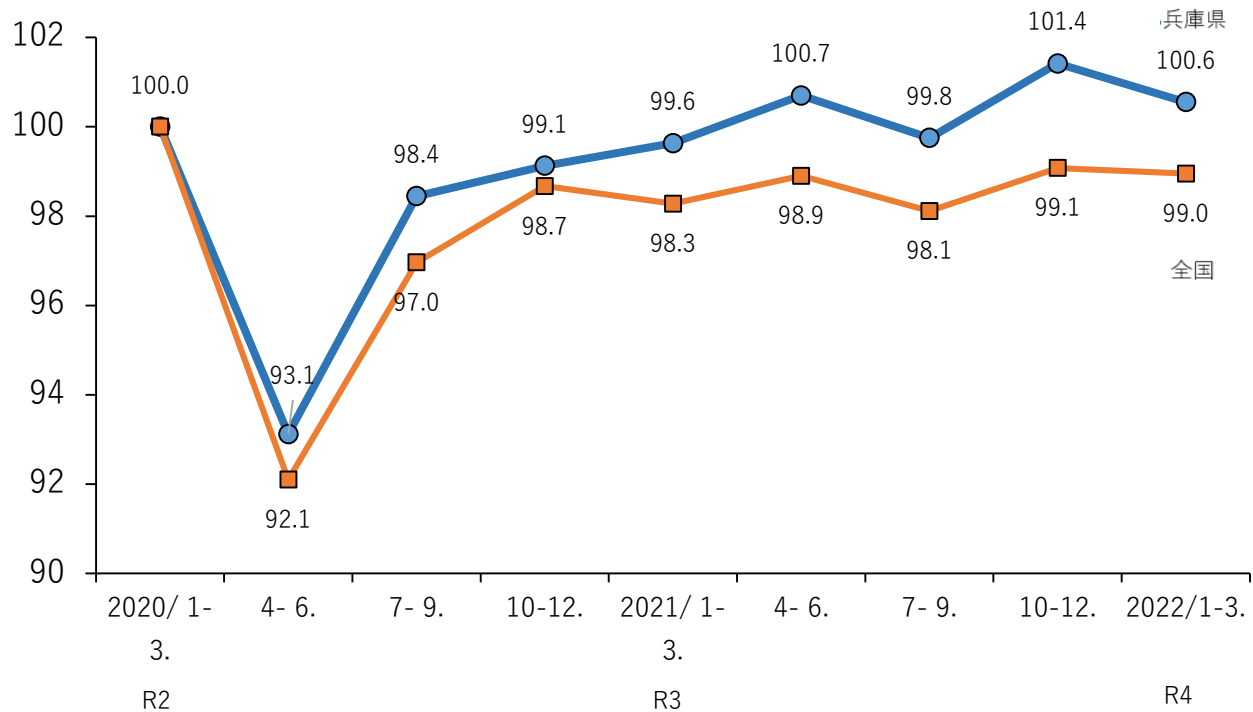
- ▶ 特別区と指定都市の市民一人当たりで比較すると、基金は約1/6、地方債（負債）は約13倍。さらにその差は拡大傾向である。



経済情勢

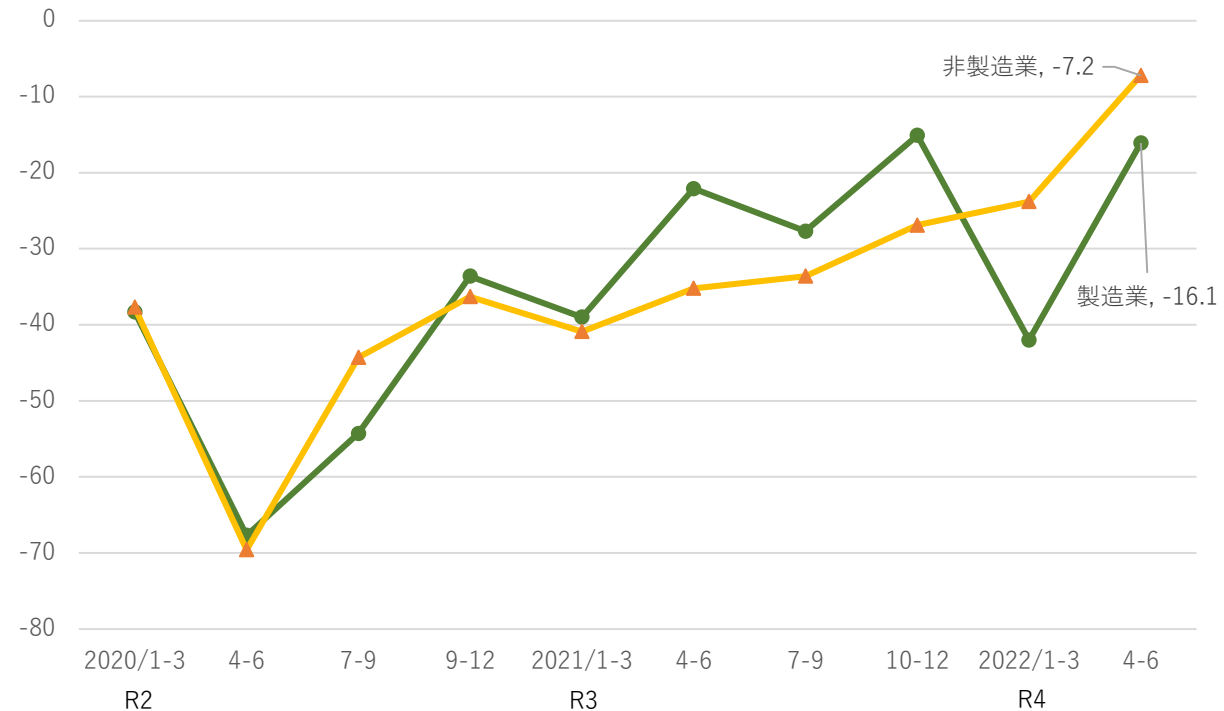
- 初回緊急事態宣言明けの2020年7～9月以降は回復傾向。
- 景況動向調査でも同様の動きを示している。

実質県内総生産
(2020年1-3月を100とした指数。季節調整済み)



出典：兵庫県民経済計算関連データ

神戸市の景況動向調査（生産・売上）

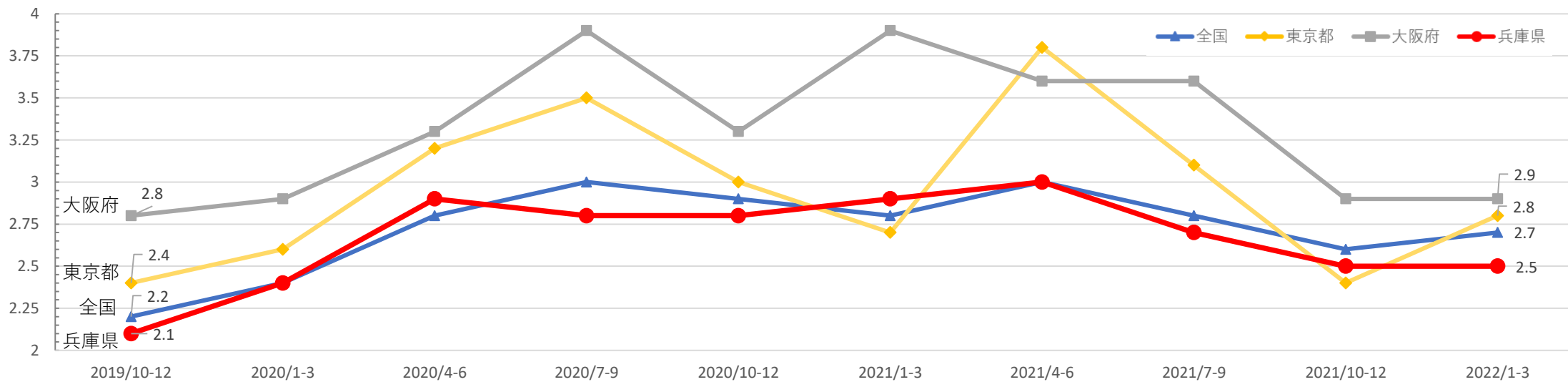
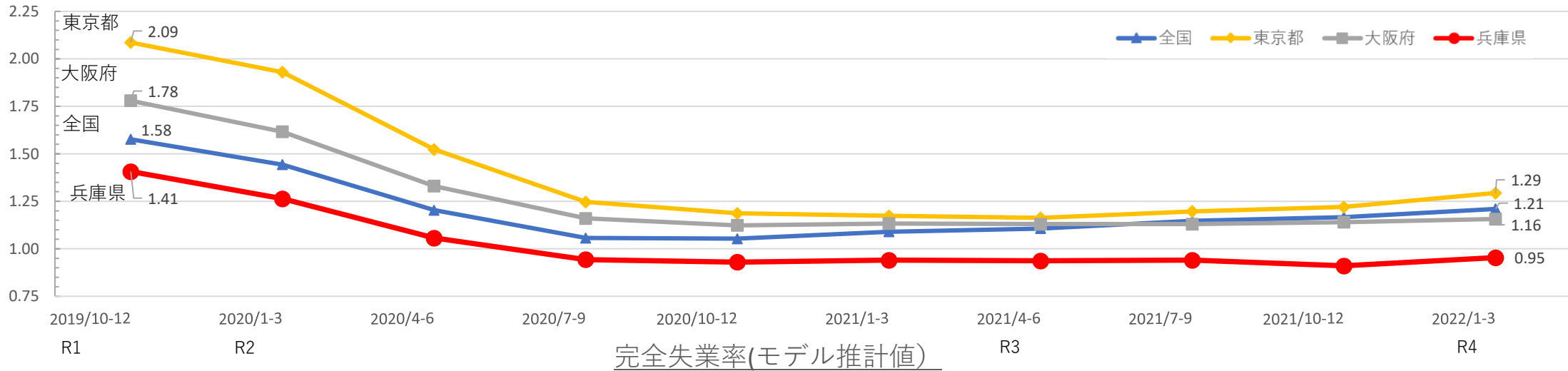


出典：神戸市景況・雇用動向調査

経済情勢

▶ 雇用状況はコロナ禍前を回復していない。

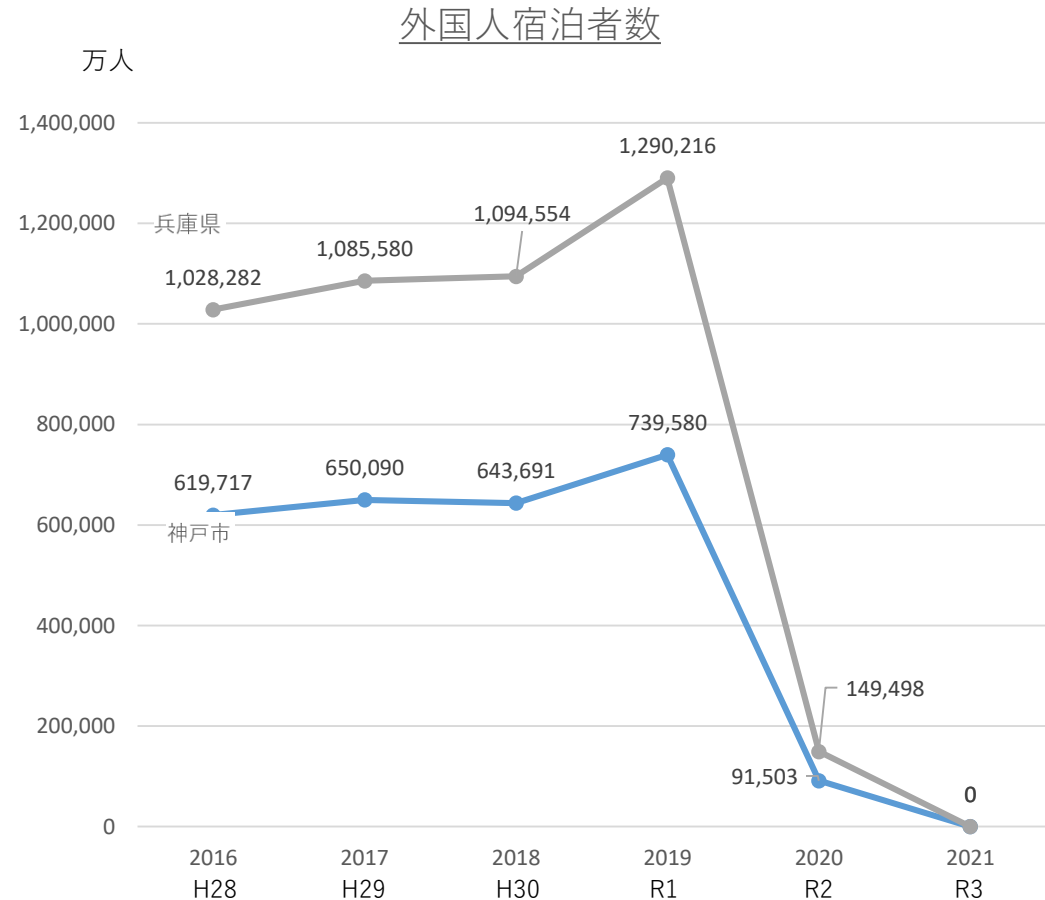
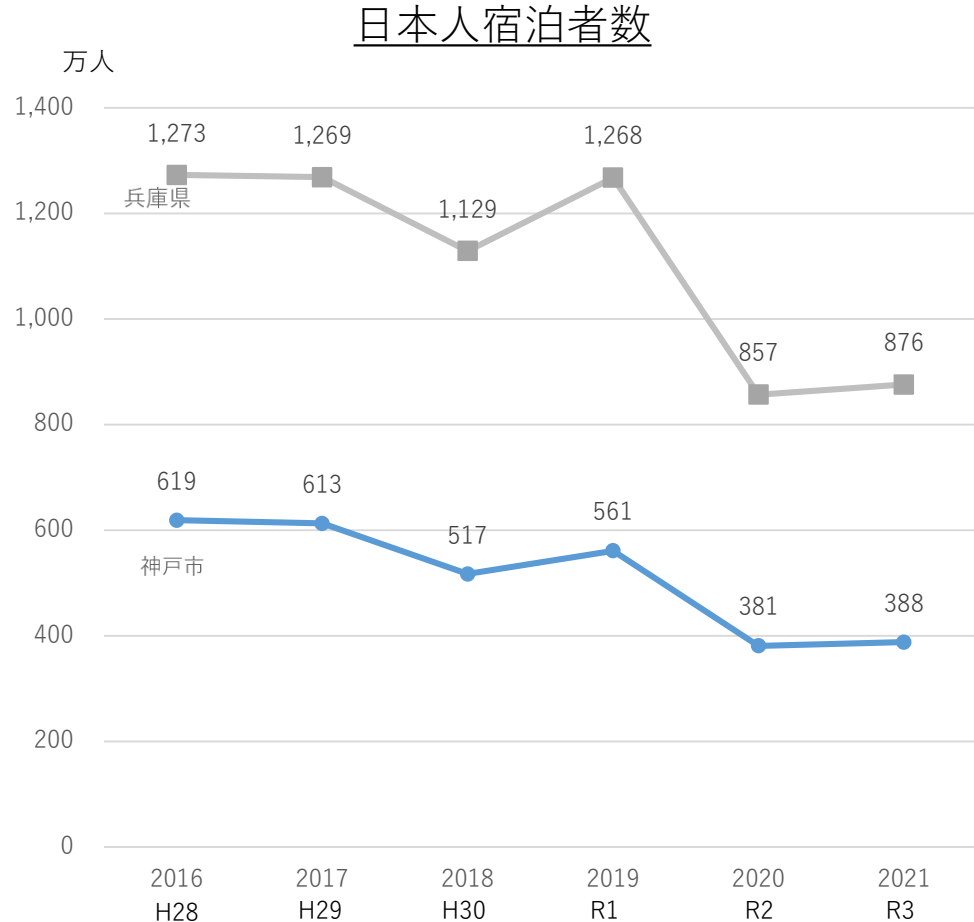
有効求人倍率



出典：厚生労働省

観光の動向

▶ 日本人・外国人宿泊者ともにコロナの影響で大幅に減少。

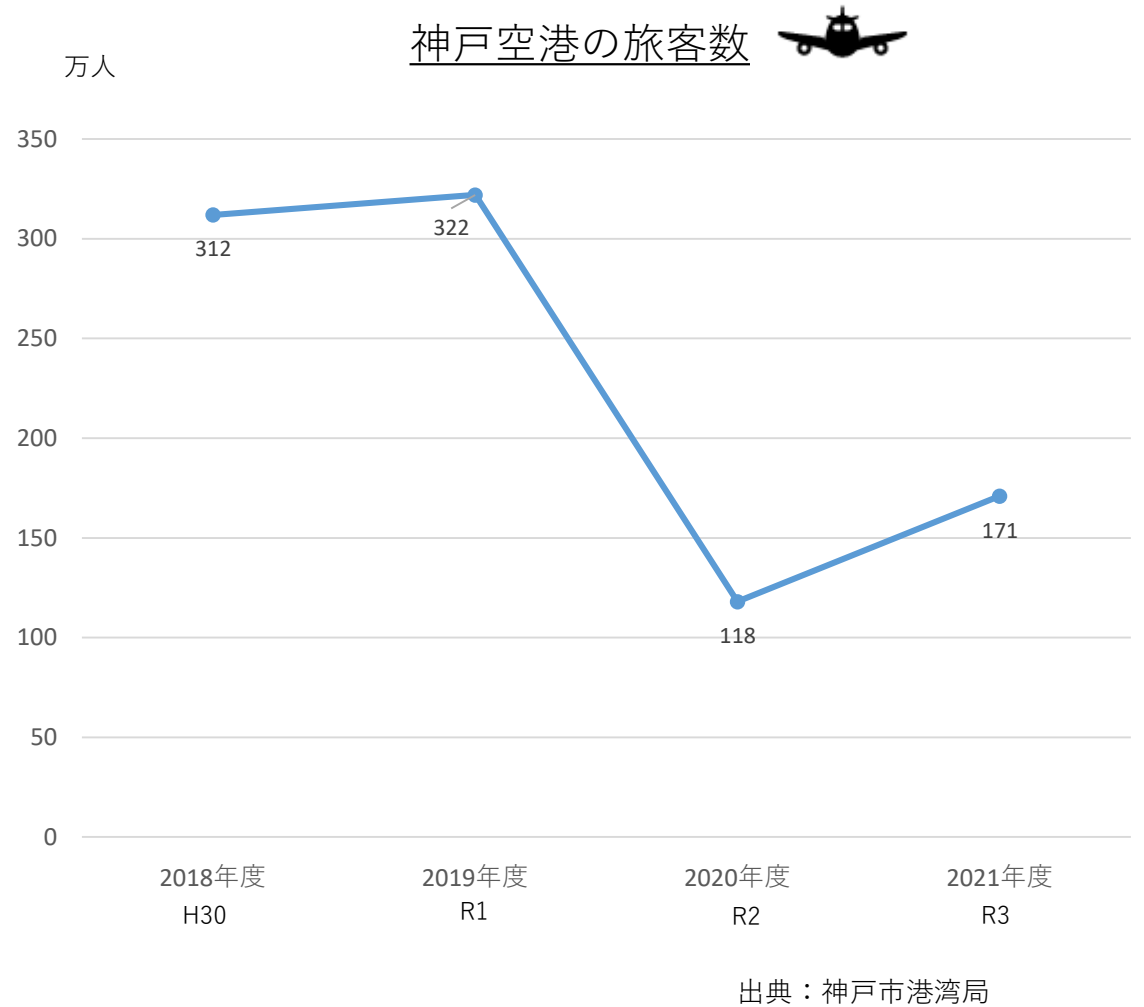
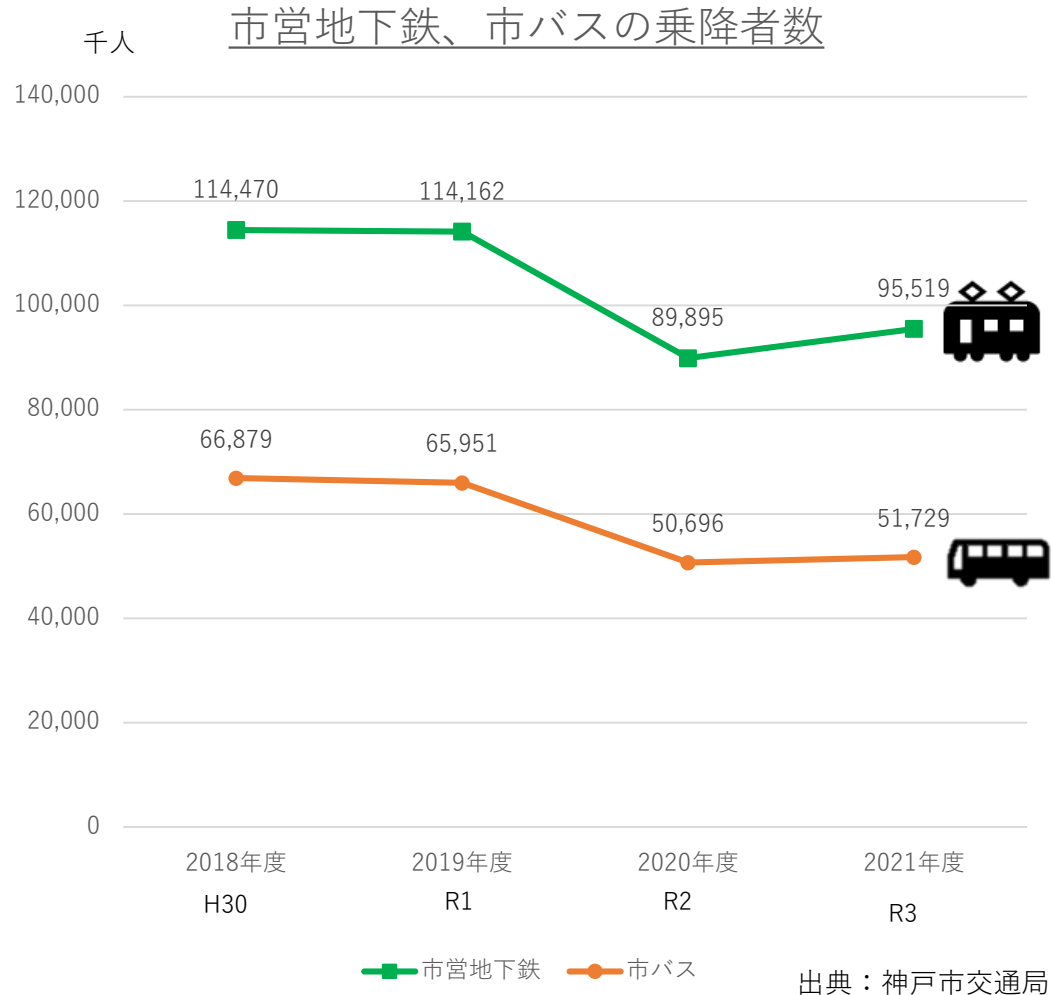


出典：観光予報プラットフォーム推進協議会

※店頭販売、国内ネット販売、海外向けサイトの販売、それぞれの販売を担う企業から収集した約2億件のデータから宿泊実績を推計

公共交通の利用状況

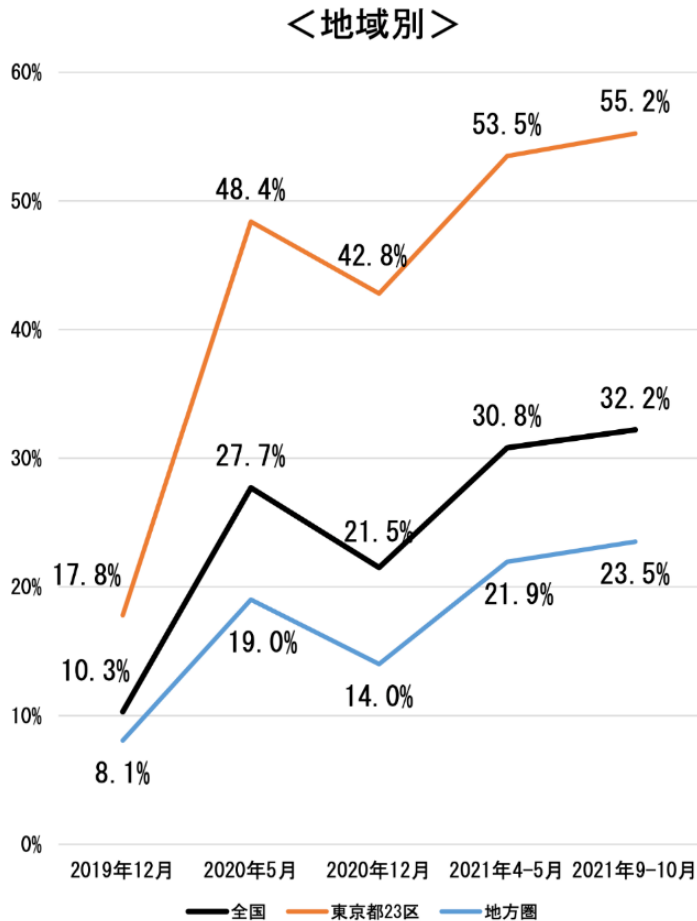
▶ コロナで大きく利用状況は減少し、厳しい状況が続いている。



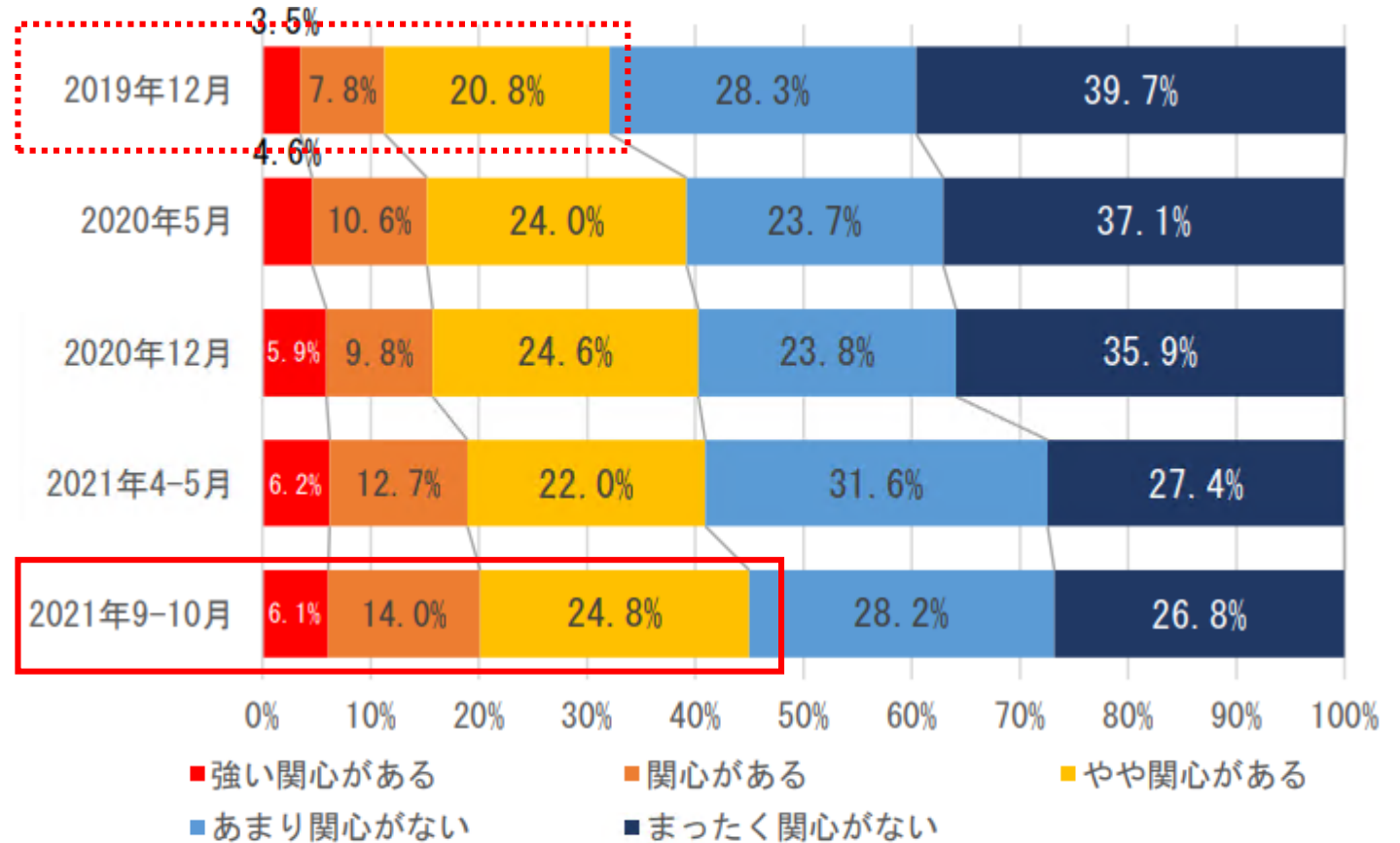
ライフスタイルの変化

- コロナ禍を契機に東京都23区を中心にテレワークの普及が進んでいる
- 地方移住への関心がある層が2019年と比較すると10ポイント以上高くなっている。

地域別のテレワーク実施率(就業者)



地方移住への関心（20歳代・東京圏）



主な取組と数値目標・KPIの状況

基本目標 1 魅力的な仕事の創出と産学連携による経済成長



令和3年度の主な取組

- ✓ スタートアップ、企業、大学等が集うビジネス交流拠点「ANCHOR KOBE」の開設 (R3.4)
- ✓ 「ROKKONOMAD」を拠点とした都市型創造産業の集積等、「六甲山上スマートシティ構想」の推進 (R3.3)
- ✓ キッズスペースを併設したコワーキングスペース「あすてっぷコワーキング」の開設 (R3.9)



基本目標 1 魅力的な仕事の創出と産学連携による経済成長

| 数値目標 | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|--|--------|--------|------|--------------------|
| 雇用創出数（医療関連企業を含む） （企業誘致に伴うものに限定） | 856人 | — | 順調 | 3,400人 ※R3～R7累計 |
| 大学生アンケート「勤務希望地を『神戸市』」とした人の割合 （市内大学3、4回生、短大生を対象） | 34% | 37.8% | 遅れ | 45%以上 |

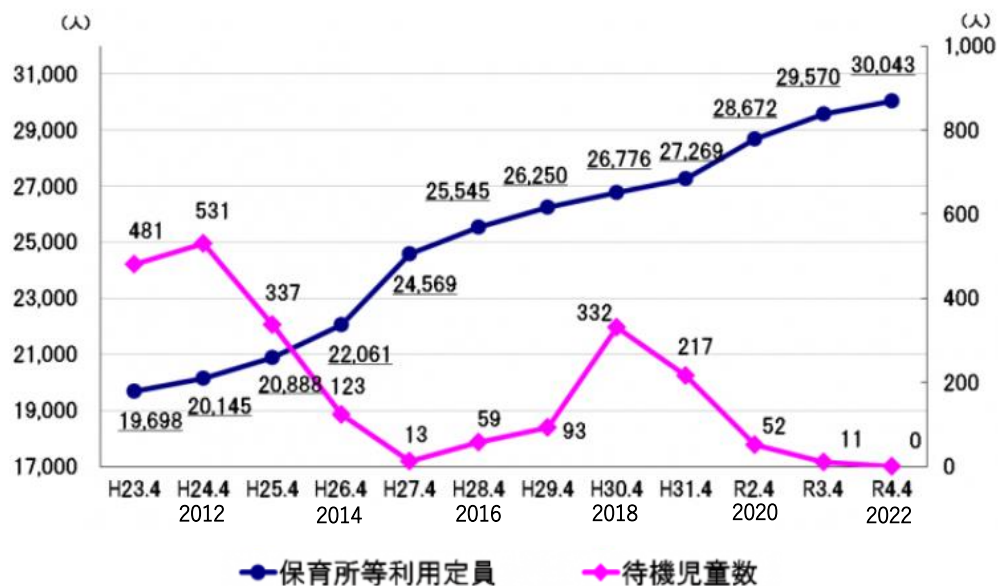
| 主なKPI | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|------------------------------------|--------|--------|------|------------------|
| ①専門家派遣によるITなどの導入件数 （中小企業のDXを支援） | 10件 | 20件 | 遅れ | 100件 ※R3～R7累計 |
| ③域内スタートアップ設立数 （域内…神戸市内） | 25社 | 16社 | 順調 | 80社 ※R3～R7累計 |
| ④山上オフィス企業会員数 （六甲山上を対象） | 59社 | 40社 | 順調 | 200社 ※R5年度 |
| ⑬女性リーダー育成プログラムの参加者数 | 55人 | 50人 | 順調 | 250人 ※R3～R7累計 |

基本目標 2 妊娠・出産・子育て支援と特色ある教育環境の充実



令和3年度の主な取組

- ✓ 市有地を活用した保育所の整備や保育人材確保等、待機児童対策
- ✓ こべっこあそびひろば・六甲アイランドの開所 (R3.4)等、地域の子育て支援拠点の整備
- ✓ こどもの創造的学びの交流拠点「KIITO:300 キャンプ」の新設



【保育所等利用定員数・待機児童数の推移(各年4月1日時点)】

基本目標 2 妊娠・出産・子育て支援と特色ある教育環境の充実

| 数値目標 | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|---|--|---------------------------------|------|--|
| 在住者アンケート「子育て環境が良いまち」「教育環境が良いまち」の評価 (20～39歳の市内在住者を対象) | 子育て環境：51.4% 教育環境：54.7% | 子育て環境：61.9% 教育環境：62.6% | 遅れ | ともに70%以上 |
| 主なKPI | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
| ①待機児童対策（利用定員） | 30,043人 | 29,426人 | 順調 | 30,629人 ※R6年度 |
| ①子育てリフレッシュステイ事業 （利用者数（延べ）） | ショートステイ 916人 デイサービス 1,402人 | ショートステイ 1,897人 デイサービス 1,969人 | やや遅れ | ショートステイ：1,355人 デイサービス：1,484人 ※R6年度 |
| ①地域子育て支援拠点事業 | 154箇所 | 141箇所 | 順調 | 141箇所 ※R6年度 |
| ④「自分にはよいところがあると思う」児童生徒（小6・中3）の割合 （全国学力、学習状況調査より） | ・小6 全国平均：76.9% 神戸市：77.3% ・中3 全国平均：76.2% 神戸市：75.9% | 全国平均以上 | 順調 | 全国平均以上 |

基本目標 3 多様な文化・芸術・魅力づくり



令和3年度の主な取組

- ✓ 伝統行事や歴史的建造物の継承を目指した市独自の「神戸歴史遺産制度」の創設
- ✓ 地下鉄海岸線全駅へのストリートピアノ設置
- ✓ 市内居住者限定クーポンの販売等、コロナ禍で落ち込む観光需要の喚起



宮野尾神社の獅子舞



@和田岬駅



令和3年度都心三宮・WF再整備のハイライト



神戸三宮阪急ビル (R3.4)



サンキタ通り (R3.4)



Port Loop (R3.4)



神戸ポートミュージアム(R3.10)



こども本の森 神戸 (R4.3)



基本目標 3 多様な文化・芸術・魅力づくり

| 数値目標 | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|-----------------------------|----------------|---------|------|-----------------|
| 観光消費額 | 1,673億円 | 2,500億円 | 遅れ | 3,700億円 ※R7年 |
| 在住者アンケート「楽しむ場所として魅力的である」の評価 | 82.9% | 76.6% | 順調 | 80%以上 |

| 主なKPI | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|------------------------|------------------------------|--------|------|-----------------|
| ②未指定文化財の神戸歴史遺産新規認定件数 | 5件 | 6件 | 順調 | 30件 ※R3～7累計 |
| ③国際級・全国級のスポーツイベントの開催件数 | 18件 ※中止2件 再延期1件 | 28件 | やや遅れ | 140件 ※R3～7累計 |
| ⑦外国人延べ宿泊者数 | 0人 | 40万人 | 遅れ | 80万人 |
| ⑨三宮周辺地区の建替えの計画件数 | 5件 | 5件 | 順調 | 7件 |

基本目標 4 災害や感染症などを踏まえた安全な社会システムの構築



令和3年度の主な取組

- ✓ 電子申請システム「e-KOBE」対象手続きの拡充
- ✓ 大学生によるワクチン接種お助け隊や大規模接種会場の設置等、ワクチン接種の推進
- ✓ 防潮鉄扉の遠隔操作化等、南海トラフ巨大地震に伴う津波対策の推進



防潮鉄扉@ハーバーランド

基本目標 4 災害や感染症などを踏まえた安全な社会システムの構築

| 数値目標 | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|-------------|--------|--------|------|-----------|
| 行政手続きスマート化率 | 35% | 33% | 順調 | 件数ベースで70% |

| 主なKPI | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|---------------------------|---------|---------|------|--------------|
| ①感震ブレーカーの設置率 (家庭での設置率) | 14.6% | 50%以上 | 遅れ | 50%以上 |
| ②鉄扉の遠隔操作化 | 43基 | 49基 | 順調 | 78基 ※R6完了 |
| ⑦「コベリン」会員数 | 75,846人 | 72,000人 | 順調 | 10万人 |
| ⑧キャッシュレス決済を導入する 文化施設など | 15施設 | 16施設 | 順調 | 対象施設全施設 |

基本目標5 安心・健康でゆとりあるくらしの実現



令和3年度の主な取組

- ✓ 相談・支援窓口の設置 (R3.6) によるこども・若者ケアラー支援の促進
- ✓ 自動PCR検査ロボットシステムの開発支援など感染症への取組み (神戸医療産業都市の推進)
- ✓ 認知症神戸モデルの推進

誰かを支えて
頑張るあなたを
支えたい。

We are here to make you smile.

家族のケアやお世話をしている「ヤングケアラー」は、**20人に1人**とされています。家族のこと、自分のことで悩んだら、気軽にご相談を。

こども・若者ケアラー相談・支援窓口



自動PCR検査ロボット

認知症の人にやさしいまち「神戸モデル」

65歳以上69歳未満

認知症診断

無料で受けられる4つの安心

無料

認知症と診断された場合

- 賠償責任保険
最高2億円の賠償責任保険への加入
- コールセンター
24時間 365日対応
- GPS
かけつけサービス
- 見守り金
最高3,000万円

基本目標5 安心・健康でゆとりあるくらしの実現

| 数値目標 | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|---|-------------------------|---------|------|--------|
| がん検診の受診率 ※国民生活基礎調査において、3年に1度調査、 次回はR4実施 | — 〔参考：42.4%〕 R元年度 | — | — | 50% |
| 65歳以上の要支援・要介護認定率 | 21.0% | 21.3%以下 | 順調 | 23.6% |

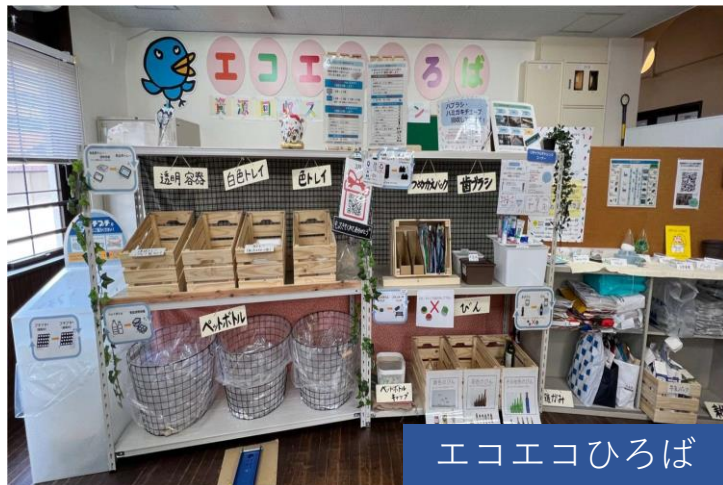
| 主なKPI | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|---|----------------|---------|------|----------------------------------|
| ①認知症高齢者など声かけ訓練 | 29センター | 26センター | 順調 | 全あんしんすこやか センター（76セン ター）で実施 |
| ①介護保険施設等の施設系サービス | 13,713床 | 13,868床 | やや遅れ | 15,387床 |
| ②障害のある方を支援する 計画相談支援専門員の人数 | 増減なし | 20人増 | 遅れ | 60人増 ※R3～5累計 |
| ⑤神戸医療産業都市内の企業や アカデミアなどにより、健康・ 医療関連データを活用し、実施 された共同研究や実証試験の件数 | 9件 | 4件 | 順調 | 20件 ※R3～7累計 |

基本目標 6 将来にわたって持続可能な都市空間・インフラ



令和3年度の主な取組

- ✓ 長田区ふたば学舎内にプラスチック資源回収ステーションをモデル設置し、リサイクルを推進 (R3.11)
- ✓ 地域での転活用促進や老朽空家等解体補助等、空家空地対策の促進
- ✓ 湊川公園等、都市公園のリノベーションの実施



エコエコひろば



私設図書館@垂水区



湊川公園

基本目標 6 将来にわたって持続可能な都市空間・インフラ

| 数値目標 | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|--|--------------------------|--------|------|--|
| 二酸化炭素排出量：実質ゼロ (2050年までに) <small>※算定に国の統計資料等を使用することから 最新数値は令和元年度の実績値</small> | — (参考：▲36.2% R元年度) | — | — | — (参考：2030年度までに 2013年度比で二酸化炭素 排出量を約60%削減) |
| 在住者アンケート「交通や生活利便 施設などの利便性が高い」の評価 | 84.1% | 82.7% | 順調 | 85%以上 |

| 主なKPI | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|-------------------------|---------------|--------|------|-------------------|
| ①老朽空家等解体支援などによる 改善件数 | 1,178件 | 1,000件 | 順調 | 5,000件 ※R3～7累計 |
| ②公共交通分担率 | 34.2% | 33.9% | 順調 | 35% |
| ②新たなモビリティを活用した 事例数 | 6事例 | 2事例 | 順調 | 10事例 |
| ⑥リノベーションする拠点公園数 | 5公園着手 | 5公園 | 順調 | 10公園 ※R3～7累計 |

基本目標 7 多様な市民の参画による地域コミュニティの活性化



令和3年度の主な取組

- ✓ 学生の社会貢献活動への参加を促進する「KOBE学生地域貢献スクラム」の規模拡大
- ✓ 「神戸国際コミュニティセンター」の新長田移転や、三宮・御影への新拠点設置等、外国人支援の充実 (R3.10)
- ✓ 地域福祉センターの若年世代等の利用促進とコロナ禍における地域活動の促進
(地域福祉センターへの公衆Wi-Fi設置等)



基本目標 7 多様な市民の参画による地域コミュニティの活性化

| 数値目標 | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|-----------------------|--------|--------|------|-----------------|
| 市内留学生数(大学・短大) | 4,001人 | 4,153人 | 遅れ | 5,000人 |
| 民間事業者と連携して実施したプロジェクト数 | 130件 | 140件 | 順調 | 700件 ※R3～7累計 |

| 主なKPI | R3年度実績 | R3年度目標 | 進捗状況 | R7年度目標 |
|---------------------------------------|--------|---|------|---------------|
| ①地域福祉センターの子育て世代の利用割合 | 10.4% | 令和2年度実績(9.5%)からの増加(コロナ禍で制約されていた地域活動の再開) | 順調 | 40% |
| ③ファミリー・サポート・センター事業(再掲) | 160人 | 550人 | 遅れ | 519人 ※R6年度 |
| ⑥企業などへの日本語教師の紹介件数(再掲) | 2件 | 3件 | やや遅れ | 10件 |
| ⑥外国人も対象となる広報物の多言語(英中越・やさしい日本語)対応率(再掲) | 約77% | 20% | 順調 | 100% |

令和3年度の取組状況

全体的な取組状況としては、概ね順調に進行している。例えば、都心三宮・ウォーターフロントの再整備や空家空地対策の推進、待機児童対策、こども・若者ケアラーの相談窓口設置など、各分野の取組が着実に進んでいる。

一方で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものを中心に、宿泊客数、市内留学生数、福祉サービスの利用者数等、人の移動・集積に関する指標など、遅れが生じているものが見受けられる。ポストコロナの時代も見据え、まちの魅力のさらなる創出をはじめ、デジタル化や外国人観光客の受入環境整備等、各施策をより一層進めていく必要がある。

基本目標別数値目標・KPIの進捗状況〔KPIは再掲含む〕（ ）：数値目標、KPIのうちコロナの影響が特にあったもの

| 基本目標 | 数値目標 | | KPI | | |
|------|------|-------|-----|---------|---------|
| | 順調 | 遅れ | 順調 | やや遅れ | 遅れ |
| 1 | 1 | 1 | 24 | 3 | 7 |
| 2 | 0 | 1 | 10 | 3 | 2 |
| 3 | 1 | 1 | 14 | 3 | 7 |
| 4 | 1 | 0 | 13 | 1 | 3 |
| 5 | 1 | 0 | 6 | 1 | 2 |
| 6 | 1 | 0 | 11 | 0 | 1 |
| 7 | 1 | 1 | 13 | 3 | 5 |
| 合計 | 6 | 4 (2) | 91 | 14 (14) | 27 (19) |

※令和3年度に計測できないものを除く

新旧対照表

| ページ 番号 | 基本 目標 | 施策 番号 | 修正前 | 修正後 | 修正理由 |
|-----------|----------|-----------|---|---|--|
| 7 | 1 | ③ | 国連プロジェクトサービス (UNOPS) <u>が開設したグローバル・イノベーション・センター (GIC)</u> と連携した取り組み | 国連プロジェクトサービス (UNOPS) が開設したグローバル・イノベーション・センター (GIC) と連携した取り組み | 当初センター名が変更されたとともに、センターに限らず、幅広く連携していくため。 ※4 ページ中の「持続可能な社会」の本文中も同様の修正 |
| 17 | 3 | 基本的 方向 | 記載無し | <u>あわせて、神戸空港の国際化を含む機能強化に向け、既存施策への効果を十分に考慮しながら、将来の都市ブランドや価値、ポテンシャルの向上を目指し、まち全体の活性化や発展につながる施策を推進していきます。</u> | 神戸空港の将来における国際定期便の運用や国内線の最大発着回数が拡大されることが合意されたため。 |
| 19 | 3 | ③ | <u>「ワールドマスタースゲームズ2021関西」</u> や「神戸2022世界パラ陸上競技選手権大会」などの大規模スポーツイベント | 「ワールドマスタースゲームズ2021関西」 や「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」などの大規模スポーツイベント | 両大会とも開催延期となり、「ワールドマスタースゲームズ」は、2027年開催予定のため削除し、「世界パラ陸上」は、大会名称が変更されたため。 |
| 20 | 3 | ⑥ | <u>ふるさと回帰支援センター</u> での神戸市への移住相談件数 <u>(セミナーにおける相談件数を含む)</u> : 3,000件(令和3～7年) | <u>神戸市への住み替え・移住</u> 相談件数 : 3,000件(令和3～7年) (セミナーにおける相談件数を含む) | 地域や関係機関との連携強化や現地案内等への対応を図るため、相談窓口をふるさと回帰支援センター(東京)から神戸市内に相談窓口を移したため。 |

新旧対照表

| ページ 番号 | 基本 目標 | 施策 番号 | 修正前 | 修正後 | 修正理由 |
|-----------|----------|----------|--|--|---|
| 26 | 4 | ② | KPI 鉄扉の遠隔操作化 (<u>73</u> 基) | KPI 鉄扉の遠隔操作化 (<u>78</u> 基) | 周辺事業者など関係者調整の結果、鉄扉閉鎖運用体制の見直しが生じたため |
| 35 | 6 | ② | <u>神戸市地域公共交通網形成計画</u> の推進 | <u>神戸市地域公共交通計画</u> の推進 | 法改正に伴う計画名称変更のため（令和3年5月より） |
| 36 | 6 | ③ | また、関西全体の航空需要の拡大、関西経済の発展に向けて神戸空港の役割を果たしていくため、運営を担う関西エアポート株式会社や関西エアポート株式会社と連携して、プライベートジェットの入力体制強化に向けたCIQ体制※の充実、空港アクセス強化や国際化を含む空港機能のあり方の検討を行うとともに、さらなる発着枠の拡大及び運用時間の延長などにより、神戸空港の機能強化をめざします。 | また、 <u>神戸空港が2025年大阪・関西万博への対応を視野に、国内線発着枠の拡大(1日最大120発着回)及び国際チャーター便の運用を、2030年前後を目途に、国際定期便の運用(1日最大40発着回)を開始することで、</u> 関西全体の航空需要の拡大、関西経済の発展に向けてたて役割を果たしていくため、運営を担う関西エアポートグループ株式会社や関西エアポート株式会社と連携して、 <u>空港施設の整備・検討、国際便や国際</u> プライベートジェットの入力体制強化に向けたCIQ体制※の充実、空港アクセス強化 <u>など、や国際化を含む空港機能のあり方の検討を行うとともに、さらなる発着枠の拡大及び運用時間の延長などにより、</u> 神戸空港の機能強化 <u>に取り組みます</u> をめざします。 | 神戸空港の将来における国際定期便の運用や国内線の最大発着回数が拡大されることが合意されたため。 |

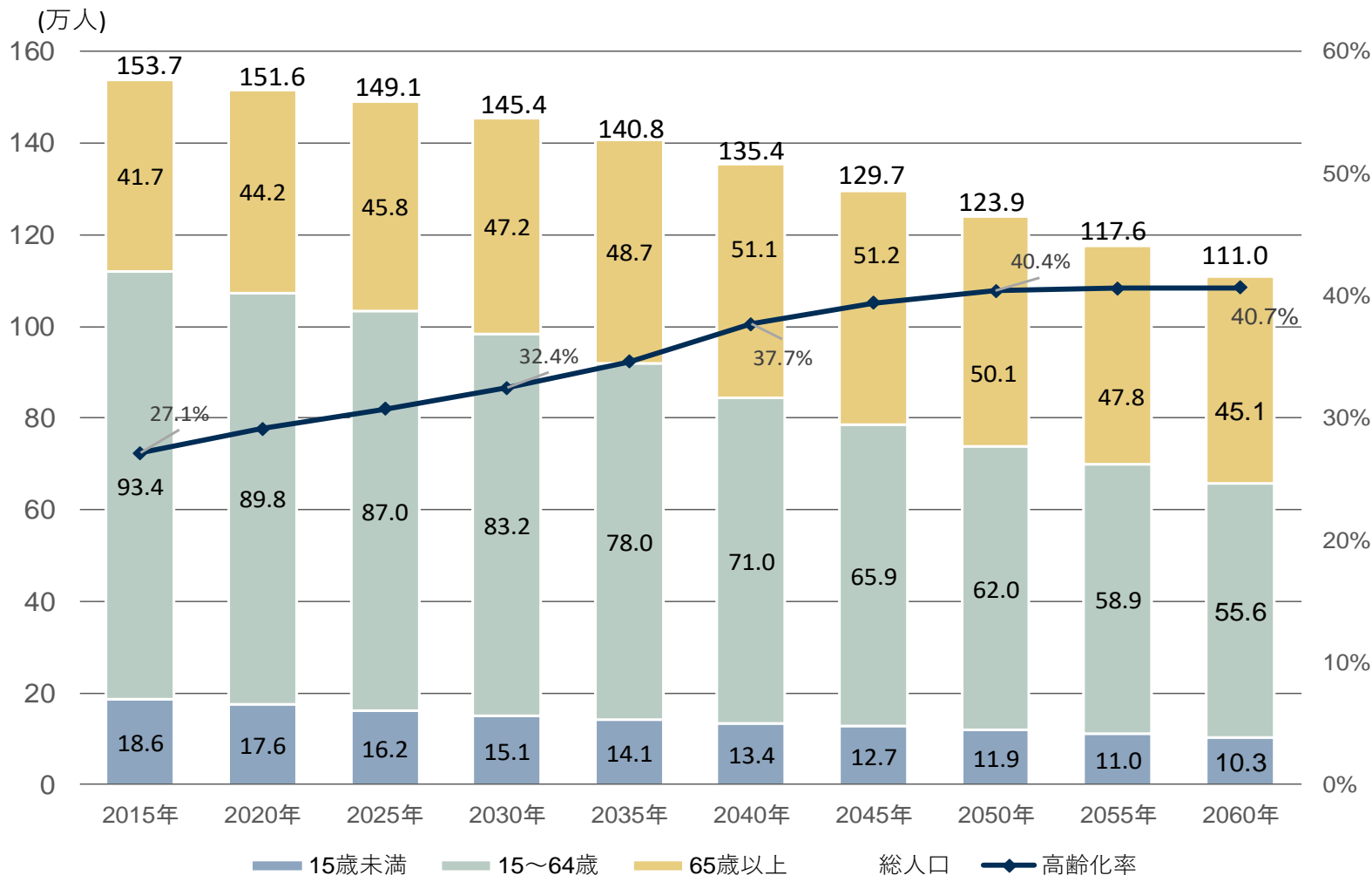
(資料3)

地域課題に対する多様な主体の参画推進

人口の将来推計

- 今の傾向が継続すると2050年には、総人口は30万人ほど少なくなり、高齢化率も約40%となる。

(2019年神戸人口ビジョンの推計)



社会経済情勢・地域課題の状況

➤ 社会経済情勢は急速に変化し、地域課題の多様化・複雑化が進む

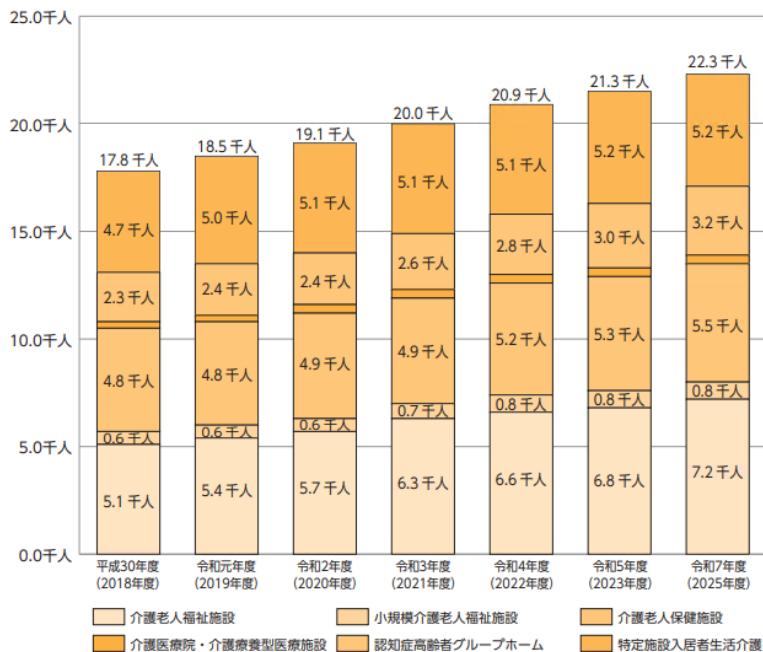
【社会経済情勢の変化】

人口減少、少子高齢化、テクノロジーの進展、感染症の発生、SDGsの推進

【地域課題の多様化・複雑化】

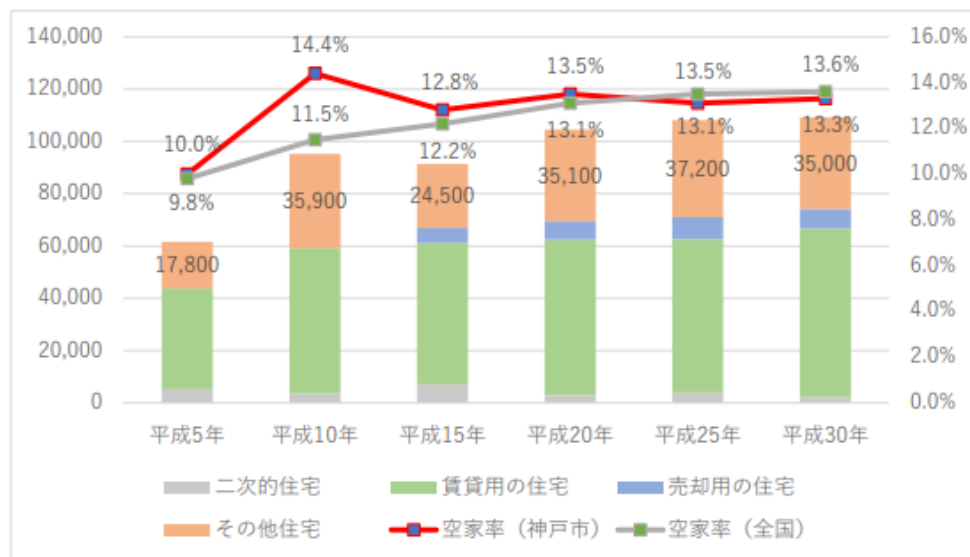
空地・空家の発生、保育士・介護士等の不足、孤独・孤立の深刻化、高齢者の見守り 等

介護サービス利用者数の見込み



出典：第8期神戸市介護保険事業計画

神戸市の空き家数等の推移

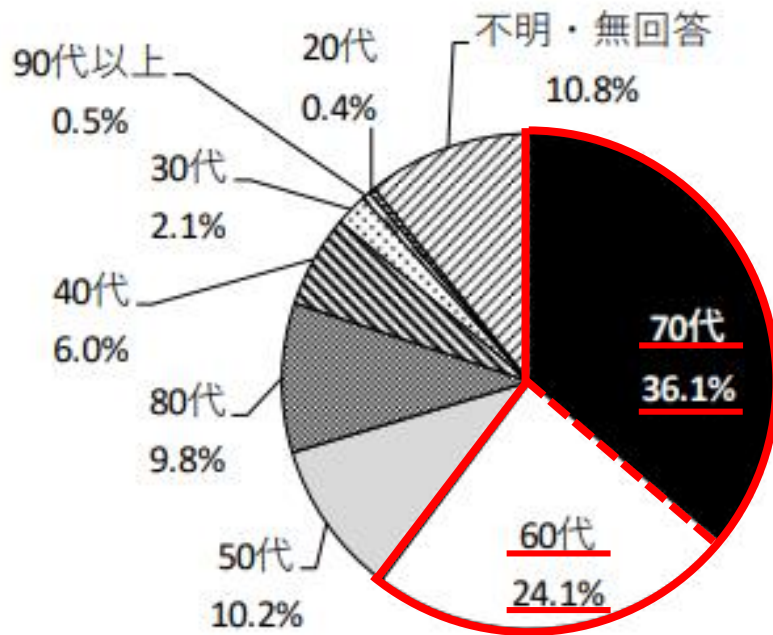


出典：平成30年住宅・土地統計調査（総務省）

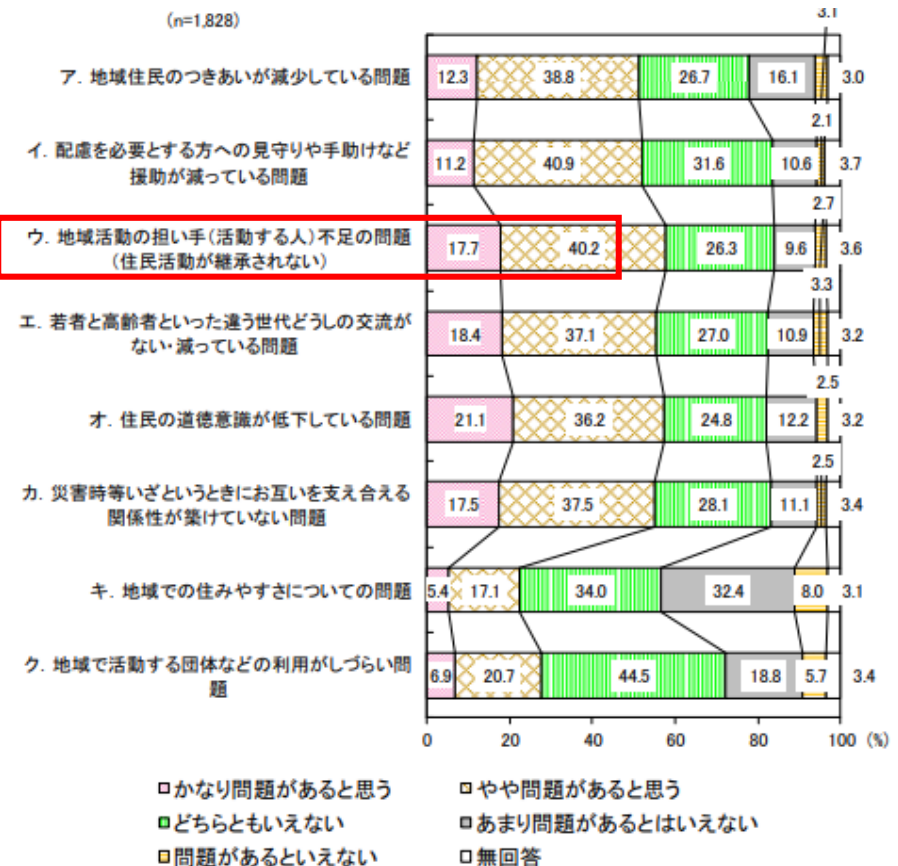
地域の担い手の現状

➤ 高齢化や担い手不足が進行

地域組織の代表者の年代



地域における福祉の課題



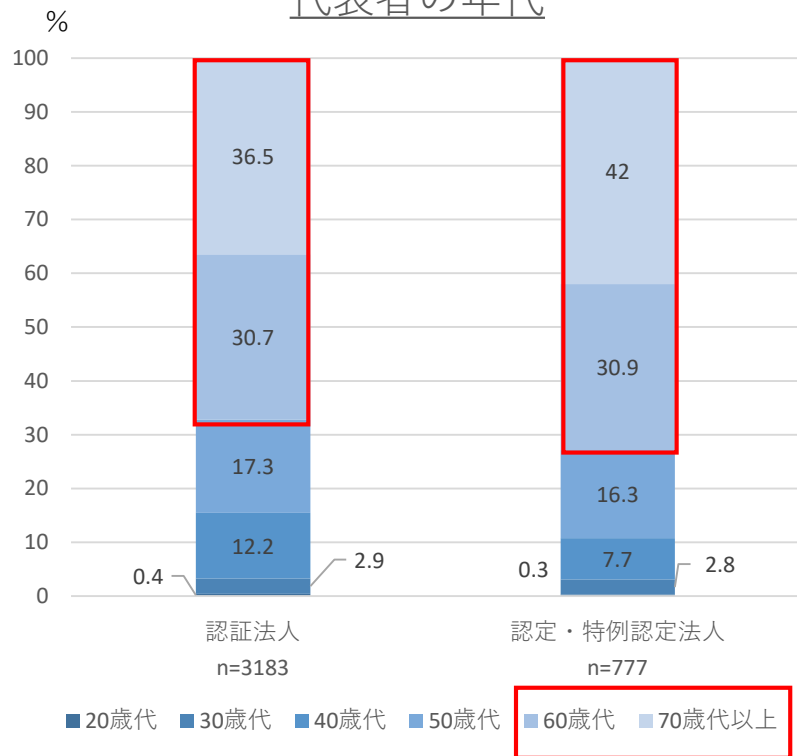
出典：令和元年度お住まいの地域のようにすと神戸市内地域組織基礎調査

出典：市民福祉に関する行動・意識調査報告書(令和2年2月)

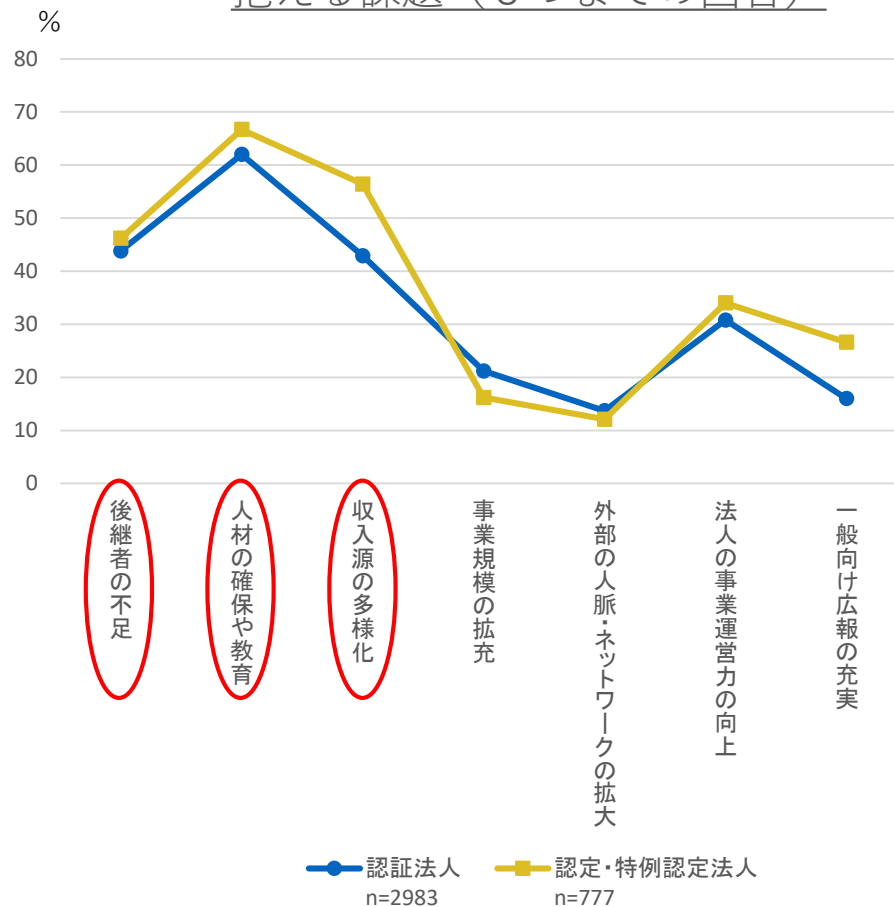
NPOの現状（全国）

➤ 高齢化や人材・後継者不足が進行

代表者の年代



抱える課題（3つまでの回答）



出典：令和2年度「特定非営利活動法人に関する実態調査」の結果について（内閣府）

課題と今回のご意見交換のテーマ

背景

- 社会経済情勢の急速な変化、地域課題の多様化・複雑化
- 地域活動の担い手やNPOの高齢化や後継者不足が進行

地域課題に対応し、持続可能なまちにしていくため、
多様な主体の新たな参画や連携が必要

ご意見交換テーマ

- ① 地域課題に対する市民の関心を向上させるには。
- ② 実際にアクションにつなげていくために効果的な仕掛けは。

多様な主体：企業、学生・大学、NPO、地域団体、その他市民 等

(参考) 主な地域課題 (例)

- 地域コミュニティの活性化
- 空家・空地対策
- 孤独・孤立対策
 - (こども、こども・若者ケアラー、高齢者など)
- ごみの分別・クリーンステーションの管理
- 多文化理解促進・外国人との共生
- 防災意識の向上

取組例：プラットフォーム

神戸の未来を共創していく

CO+CREATION KOBE



CO + CREATION KOBE

公民連携に関する総合情報発信、
ワンストップ窓口

KOBE地域貢献応援プラットフォーム

「応援したいこと」と協力者をマッチング
するプラットフォーム

The screenshot shows the website for the Kobe Regional Contribution Support Platform. At the top left is the MCC logo with the tagline 'THE TASTE OF THE WORLD'. To the right is a navigation bar with the text 'Kobe地域貢献応援プラットフォーム' and '142件の「いいね！」'. Below the navigation bar is a social media share button that says 'このページに「いいね！」' and a 'シェアする' (Share) button. The main content area features a photograph of three people in a warehouse setting, with one person holding a stack of boxes. Below the photo is the text: 'おいしい！簡単！レトルト食品で食卓に笑顔を' (Delicious! Simple! Smile at the dining table with retort food). At the bottom, it lists the partners: 'エム・シー・シー食品株式会社' (M.S.S. Food Co., Ltd.), 'みそらこども食堂' (Misorako Children's Dining Room), and 'WACCA (わかか)'.

取組例：企業



2020年3月3日
神戸市
ネスレ日本株式会社

全国初、神戸市とネスレ日本がプラごみ削減を啓発する新たな取り組み
空きパッケージの回収協力と対象商品の購入で、神戸市アプリ(※)のポイントを付与
- 3月4日(水)から神戸市内のイオンとダイエーでキャンペーンも実施 -



・行政手続き
・公共施設の整備等



・新駅ビル開発計画
の実現



・公共空間の整備や
民間開発等に対する
コーディネート
による事業推進



ひょうご・神戸地域における
スタートアップ・エコシステム形成促進に関する
産官学連携協定の締結

JR三ノ宮新駅ビル及び三宮周辺地区の再整備の推進

企業との連携

様々なプロジェクトで連携

Urban Innovation KOBE

地域課題解決を目指し、スタートアップと市職員
が協働して、サービスの構築・実証を実施



取組例：学生・大学



KOBE学生地域貢献スクラム

学生と社会貢献活動をマッチング
プロジェクト参加学生に支援金を支給

ワクチン接種申込お助け隊

学生が高齢者等の接種予約をお手伝い



大学発アーバンイノベーション神戸
University's Urban Innovation Kobe

| 大学名 | 研究代表者 | 所属 |
|--|-------|---------------|
| 神戸大学 | 藤井 信忠 | 大学院システム情報学研究科 |
| 研究課題名 | | |
| Society5.0時代のWithコロナ社会に対応した 神戸都心・三宮地区におけるICTエリアマネジメントに関する研究 | | |

大学発アーバンイノベーション神戸

若手研究者の地域課題に対する研究活動へ助成

取組例：NPO・市民等



情報共有アプリ「KOBEポスト」

地域課題が投稿できるアプリの運営

対象となる活動

| | |
|--|---|
|  (1) 話し相手・傾聴・散歩相手 |  (2) お茶だし・配膳・下膳の補助 |
|  (3) 施設内移動の補助 |  (4) 入浴前後の補助（整髪、衣類整理等） |
|  (5) レクリエーションの補助 |  (6) 利用者が利用する場所の簡易な清掃・消毒 |
|  (7) 菜園等の手入れや水やり |  (8) 洗濯物の整理、寝具の環境整備 |
|  (9) 芸能等の披露（演奏、歌、演芸等） など | |

地域課題に取り組むNPO等に対する補助金

地域課題に取り組むNPO等の活動・運営経費を支援



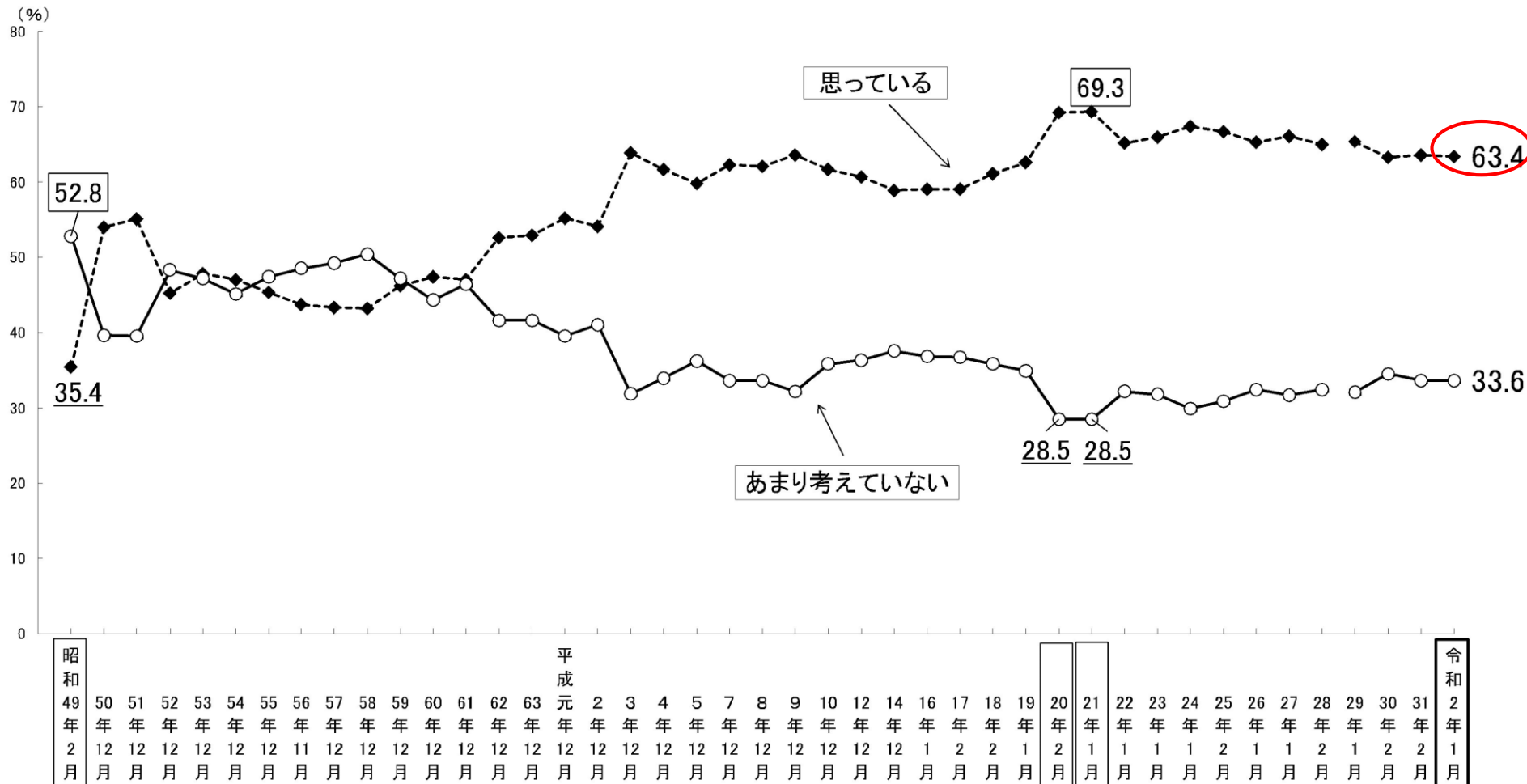
KOBEシニア元気ポイント

社会活動に参加した高齢者にポイントを付与

ご意見交換のテーマに関するデータ集

ボランティアに対する意識（全国）

社会のために役立ちたいと思っている人の割合

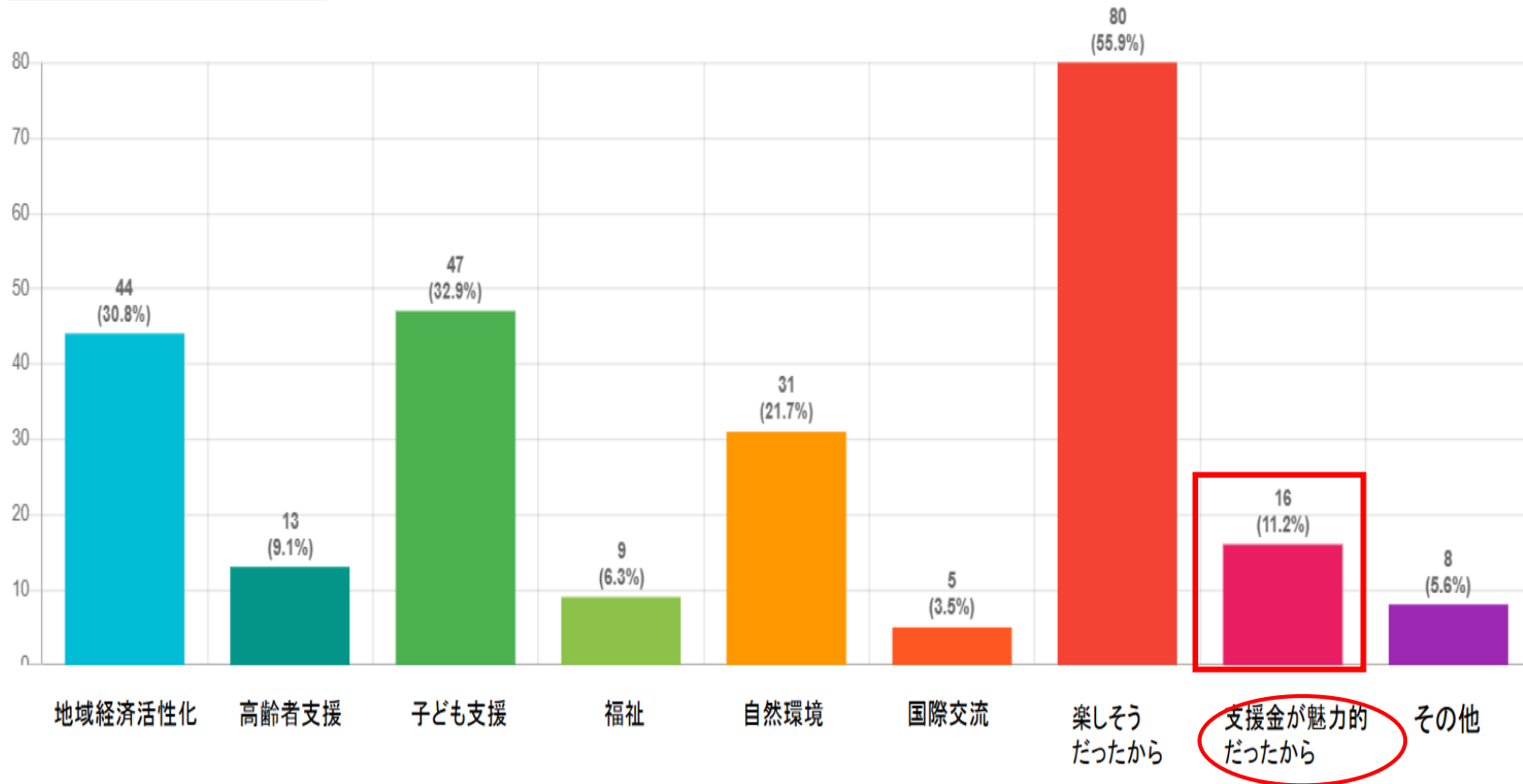


大学生の参加動機（地域貢献スクラム）

大学生の参加実績

令和3年度実績：47件/延べ1,094人

大学生の参加動機

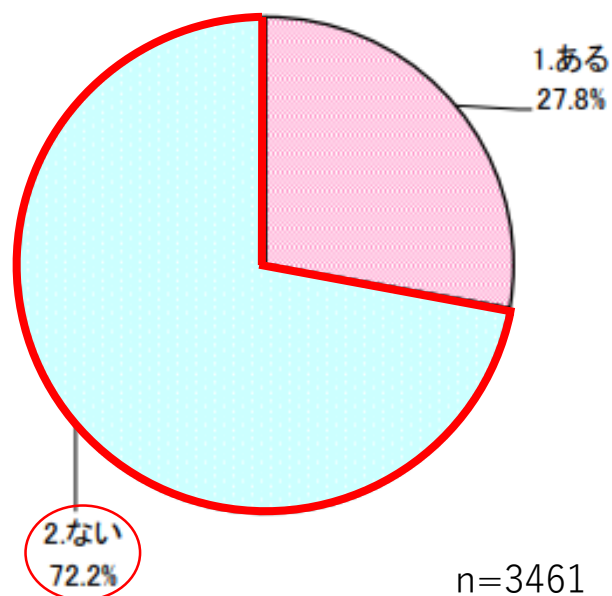


参加後の社会貢献活動への意欲

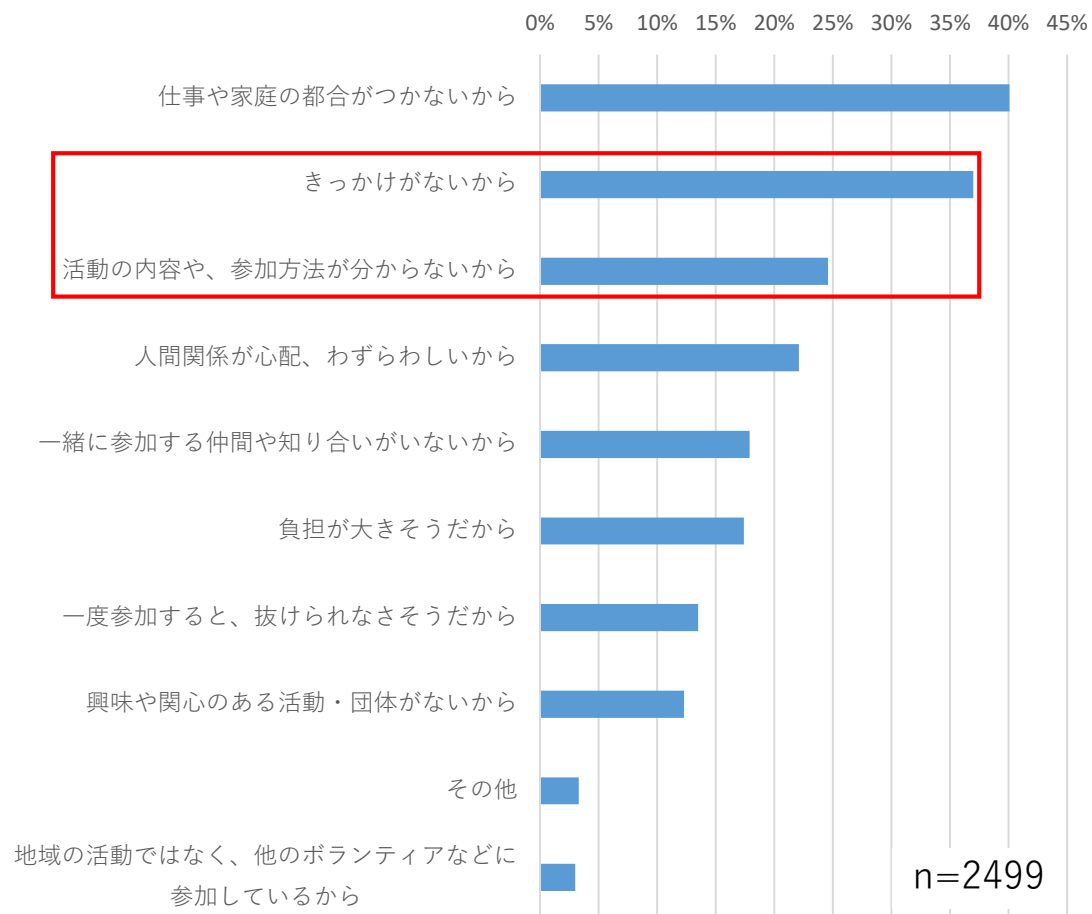
はい：95.8% いいえ：0% どちらでもない：4.2%

ボランティアに対する意識

地域活動へボランティアとして
参加したことがあるかどうか



地域活動にボランティアとして
参加したことがない理由（上位3つまで）

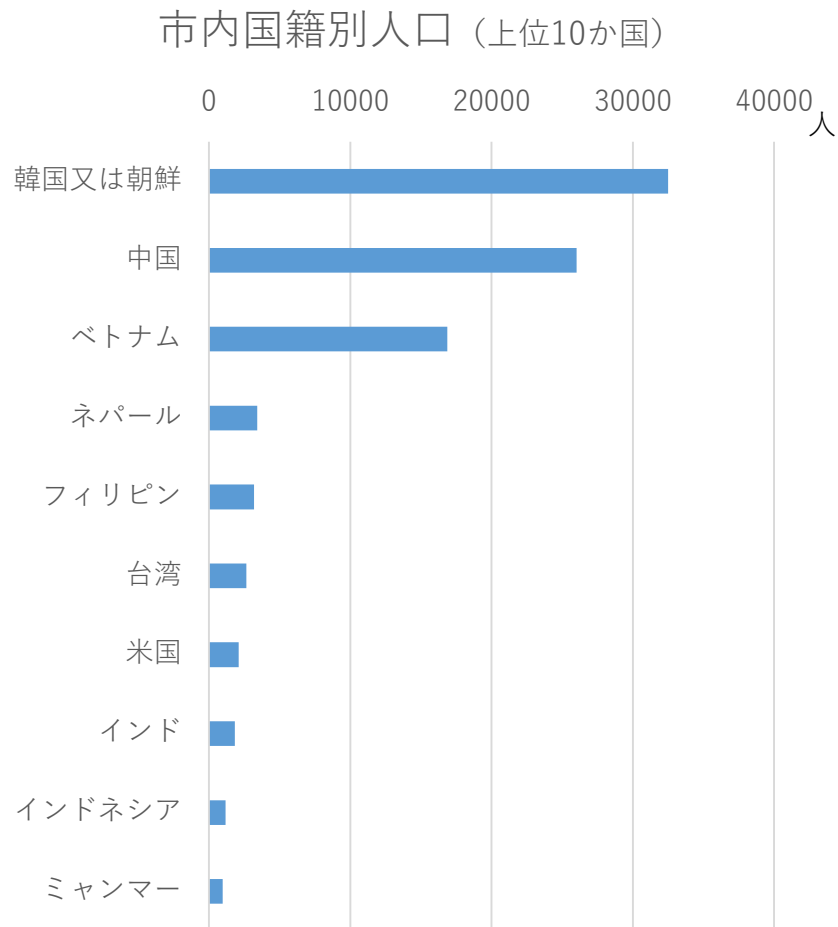
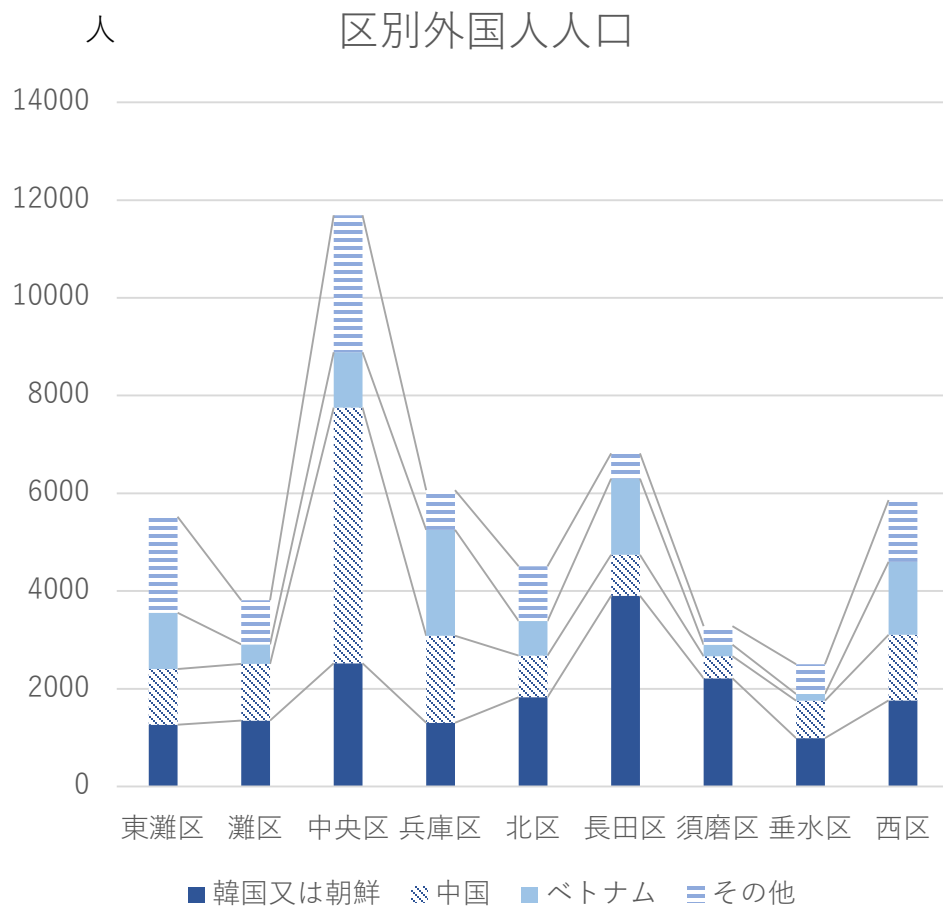


各区の人口関係データ

| 区 | 区別人口 | 区人口での 若年層率 | 高齢化率 | 外国人率 |
|-----|----------|---------------|-------|------|
| 東灘区 | 213,562人 | 23.9% | 23.6% | 2.9% |
| 灘区 | 136,747人 | 25.5% | 24.2% | 3.1% |
| 中央区 | 147,518人 | 27.6% | 21.1% | 8.5% |
| 兵庫区 | 109,144人 | 25.3% | 26.8% | 5.8% |
| 北区 | 210,492人 | 21.2% | 31.2% | 2.3% |
| 長田区 | 94,791人 | 21.2% | 32.6% | 7.3% |
| 須磨区 | 158,719人 | 21.4% | 31.8% | 2.2% |
| 垂水区 | 215,302人 | 21.8% | 29.3% | 1.3% |
| 西区 | 238,877人 | 23.0% | 27.3% | 2.6% |

※区別人口、若年層（15~39歳）率、高齢化率は令和2年国勢調査より作成
外国人人口は令和4年4月時点の住民基本台帳より作成

市内外国人の状況



※令和4年4月時点の住民基本台帳より作成

NPO法人数の推移

NPO法人数の推移（各年度3月末 神戸市3月末 763法人）

| | H24 ₍₂₀₁₂₎ | H25 | H26 ₍₂₀₁₄₎ | H27 | H28 ₍₂₀₁₆₎ | H29 | H30 ₍₂₀₁₈₎ | R1 | R2 ₍₂₀₂₀₎ | R3 |
|-------|-----------------------|--------|-----------------------|--------|-----------------------|--------|-----------------------|--------|----------------------|--------|
| 神戸市所轄 | 675 | 719 | 756 | 760 | 770 | 781 | 780 | 784 | 786 | 763 |
| 兵庫県所轄 | 1,249 | 1,299 | 1,345 | 1,391 | 1,434 | 1,423 | 1,426 | 1,429 | 1,420 | 1,407 |
| 全 国 | 47,540 | 48,980 | 50,087 | 50,866 | 51,516 | 51,872 | 51,605 | 51,261 | 50,890 | 50,786 |

認定NPO法人数（R4年3月末 神戸市3月末 24法人）

| | 全国 | 兵庫県所轄 | 神戸市所轄 |
|--------------|---------|-------|-------|
| 認定・特例認定NPO法人 | 1,238 | 27 | 24 |
| うち認定NPO法人 | (1,200) | (25) | (24) |
| うち特例認定NPO法人 | (38) | (2) | (0) |

※人口1万人あたりのNPO法人数順位

（政令指定都市 R4年3月末）

- 1位 京都市 5.61法人（821法人）
- 2位 大阪市 5.15法人（1,418法人）
- 3位 神戸市 5.00法人（763法人）

新型コロナウイルス感染症流行前後での 設立・解散数

| | H30 | R1 | R2 | R3 |
|-----|-----|----|----|----|
| 設立数 | 36 | 32 | 25 | 16 |
| 解散数 | 36 | 26 | 24 | 37 |

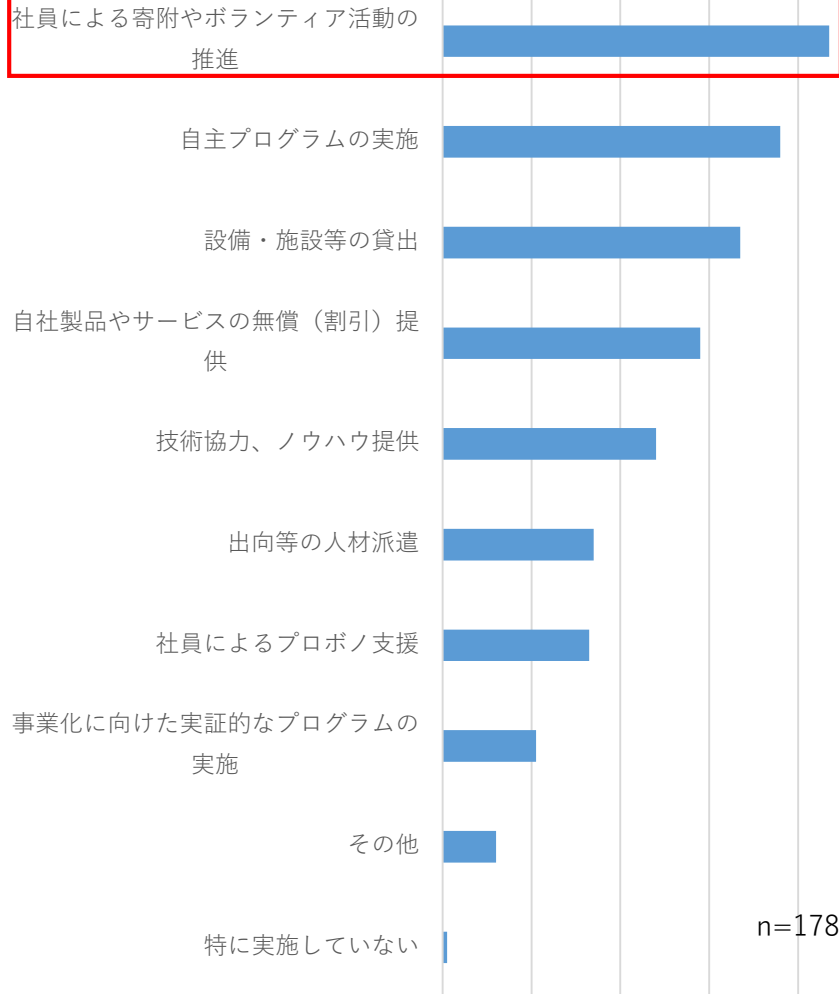
令和3年度NPO法人数の推移

| 令和2年度末 | 設立数 | 解散数 | 転入 | 転出 | 令和3年度末 |
|--------|-----|-----|----|----|--------|
| 786 | 16 | 37 | 0 | 2 | 763 |

企業の社会貢献活動状況・課題

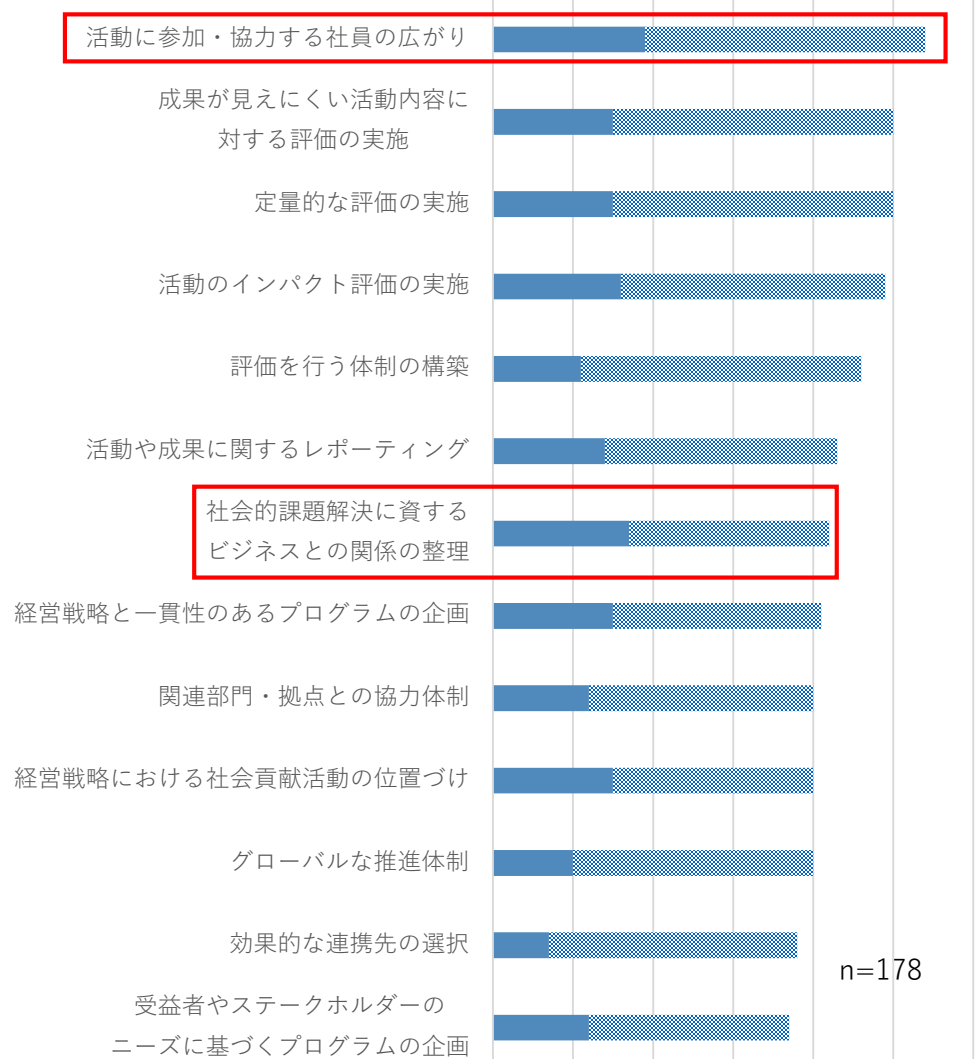
取り組んでいる社会貢献活動（複数回答可）

0% 20% 40% 60% 80% 100%



社会貢献活動推進上の課題

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



(参考資料1) 令和3年度 神戸2025ビジョン 基本目標・KPI実績一覧表

基本目標1

| 数値目標 | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|--|---------|---------|------|
| 雇用創出数（医療関連企業を含む）：3,400人 （令和3年度～7年度） | 856人 | — | 順調 |
| 大学生アンケート「勤務希望地を「神戸市」とした人の割合：45% （令和7年度） | 34% | 37.8% | 遅れ |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-------------------------------|------------------------------|--|---------|---------|------|
| ① 中小企業の生産性向上・事業承継 | テクノロジーを活用した企業の課題解決支援 | 専門家派遣によるITなどの導入件数：100件 （令和3年度～7年度） | 10件 | 20件 | 遅れ |
| ② 新しい生活様式に対応した企業活動の支援 | テクノロジーを活用した企業の課題解決支援 【再掲】 | 専門家派遣によるITなどの導入件数：100件（令和3年度～7年度）【再掲】 | 10件 | 20件 | 遅れ |
| ③ スタートアップ支援・イノベーション創出 | 大学・企業と連携したスタートアップ創業支援及び起業家育成 | 域内スタートアップ設立数：80社 （令和3年度～7年度） | 25社 | 16社 | 順調 |
| | | 域内大学発ベンチャー設立数：20社 （令和3年度～7年度） | 5社 | 4社 | 順調 |
| | | 域内スタートアップVISA認定件数：15件 （令和3年度～7年度） | 2社 | 3社 | やや遅れ |
| | スタートアップ育成・集積のための総合的支援 | 支援スタートアップ数：1,000社 （令和3年度～7年度） | 370社 | 200社 | 順調 |
| | | ベンチャーキャピタルやファンドの投資スタートアップ数：100社 （令和3年度～7年度） | 30社 | 20社 | 順調 |
| ④ 六甲山上スマートシティ構想の推進・都市型創造産業の集積 | 六甲山上スマートシティ構想の推進 | 山上オフィス企業会員数：200社 （令和5年度） | 59社 | 40社 | 順調 |
| | | 山上オフィス月あたり利用者数：延1,800人 （令和5年度） | 232人 | 450人 | やや遅れ |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|---------------------------|--------------------------------|---|-------------|-----------|------|
| ⑤ 持続的な農業と農村地域の活性化 | 里山・農村地域活性化ビジョンの推進 | 営農組織の広域化・法人化：5件 (令和3年度～7年度) | 1件 | 1件 | 順調 |
| | | 省力化農業用機械の導入件数：50件 (令和3年度～7年度) | 0件 | 10件 | 遅れ |
| | | 農村移住件数：75件 (令和3年度～7年度) | 15件 | 15件 | 順調 |
| | | 農村地域における起業数：125件 (令和3年度～7年度) | 29件 | 25件 | 順調 |
| ⑥ 食都神戸の推進 | 食都神戸の推進 | ローカルフードへのアクセス機会（ファーマーズマーケット、食材フェア等と参加者数：500回、30万人/年間（令和7年度） | 約240回、約14万人 | 200回、15万人 | 順調 |
| | | 世界へ向けた神戸の「食」または「食文化」の発信項目：20種類/累計（令和7年度） | 15種類 | 15種類 | 順調 |
| | | 「農」に関する体験、活動を行っている市民の人数：10万人（令和7年度） | 6万人 | 5万人 | 順調 |
| | | 地域食材の利用を意識している市民・事業者の割合：80%（令和7年度） | 19% | 20% | 順調 |
| ⑦ 神戸医療産業都市の推進 | 神戸未来医療構想の推進 | 神戸未来医療構想に参画する神戸大学や企業による研究開発により、国産手術支援ロボットに実装される新技術の件数：5件 (令和3年度～7年度) | 0件 | 0件 | — |
| ⑧ 企業誘致の推進 | 雇用の場を生み出す企業誘致の推進 | 雇用創出数（医療関連企業を含む）：3,400人 (令和3年度～7年度) | 856人 | — | 順調 |
| ⑨ 国際コンテナ戦略港湾の集貨・創貨・競争力強化 | 国際コンテナ戦略港湾の集貨・創貨・競争力強化 | 外航コンテナ航路：78航路以上 (令和7年度) | 75航路 | 78航路以上 | 順調 |
| | | 内航フィーダー航路：90便/週以上 (令和7年度) | 85便 | 90便/週以上 | 順調 |
| | | 外航在来船航路（RORO船含む）：29航路以上 (令和7年度) | 32航路 | 29航路以上 | 順調 |
| ⑩ 国際的なネットワークの構築による外国人材の集積 | 高度外国人材の調査・発掘・開拓、介護など資格職人材の就労支援 | 高度人材、介護など資格職人材の在留資格外国人材数：100人 (令和3年度～7年度) | 0人 | 2人 | 遅れ |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-----------------|------------------------|--|----------------------------------|---------|-----------------------|
| ⑪ 在住外国人との共生の推進 | 総合的な日本語学習プラットフォームの構築 | 市内日本語学習関連拠点の維持・拡充：55か所 (令和7年度) (地域日本語サポートセンター・地域日本語教室・日本語学校など) | 51か所 | 53か所 | 順調 |
| | | 地域日本語教室における学習者数：863人(令和元年度)⇒2,000人(令和7年度) | 961人 | 900人 | 順調 |
| | | 企業などへの日本語教師の年間紹介件数：20件 (令和7年度) | 2件 | 3件 | やや遅れ |
| | 在住外国人への情報発信及び言語サービスの充実 | 外国人向けの広報物の多言語(英中越・やさしい日本語)対応率：100% (令和7年度) | 約77% | 20% | 順調 |
| | | 外国人向け双方向型情報共有ネットワークの提携拠点設置数：全区に100拠点 (令和7年度) | 53拠点 | 50拠点 | 順調 |
| | 地域コミュニティへの外国人流入の活性化 | 多文化共生推進拠点の増設：2か所(令和元年度)⇒3か所(令和7年度) | 4か所 | 2カ所 | 順調 |
| | | 拠点への年間合計来館者数：37,403人(令和元年度)⇒60,000人(令和7年度) | 21,832人 | 22,500人 | 順調 |
| | | 多文化交流員などの年間派遣件数：24件(令和元年度)⇒100件(令和7年度) | 37件 | - | 遅れ |
| | ⑫ 大学などとの連携促進 | 地域連携プラットフォーム(仮称)構築の検討 | 「地域連携プラットフォーム(仮称)」の構築 (令和3年度) | 未構築 | 「地域連携プラットフォーム(仮称)」の構築 |
| 外国人留学生の戦略的獲得と定着 | | 市内留学生数(大学・短大)4,153人(令和元年5月)⇒5,000人(令和7年度) | 4,001人 | 4,153人 | 遅れ |
| ⑬ 女性が活躍できる環境づくり | 再就職やキャリアアップを希望する女性への支援 | 再就職やキャリアアップを希望する女性への支援人数：3,000人 (令和3～7年度) | 552人 | 600人 | 順調 |
| | 女性リーダー育成事業 | 女性リーダー育成プログラムの参加者数：250人 (令和3～7年度) | 55人 | 50人 | 順調 |

基本目標 2

| 数値目標 | 令和 3 年度実績 | 令和 3 年度目標 | 進捗状況 |
|--|---------------------------|---------------------------|------|
| 在住者アンケート「子育て環境が良いまち」「教育環境が良いまち」の評価：ともに70%以上 (令和7年度) | 子育て環境：51.4% 教育環境：54.7% | 子育て環境：61.9% 教育環境：62.6% | 遅れ |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和 3 年度実績 | 令和 3 年度目標 | 進捗状況 |
|------------------------------|-------------------|--|------------------------------|--------------------------------|------|
| ① 妊娠・出産・子育て期の支援、子育て支援施策の情報発信 | 幼稚園預かり保育事業 | 利用者数（延べ）：854,451人 (令和 6 年度) | 789,093人 | 896,068人 | 順調 |
| | 一時保育事業 | 利用者数（延べ）：69,846人 (令和 6 年度) | 39,912人 | 74,180人 | やや遅れ |
| | 子育てリフレッシュステイ事業 | 利用者数（延べ）：ショートステイ1,355人、 デイサービス1,484人 (令和 6 年度) | ショートステイ916人、 デイサービス1,402人 | ショートステイ1,897人、 デイサービス1,969人 | やや遅れ |
| | 地域子育て支援拠点事業 | 箇所数：141箇所 (令和 6 年度) | 154箇所 | 141箇所 | 順調 |
| | ファミリー・サポート・センター事業 | 利用者数（週あたり延べ）：519人 (令和 6 年度) | 160人 | 550人 | 遅れ |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|------------------|---------------------------------------|--|---|--------------------|------|
| ② 仕事と子育ての両立支援 | 待機児童対策 | 教育・保育施設などの利用定員：30,629人 (令和6年度) | 30,043人 | 29,426人 | 順調 |
| | 保育士などの負担軽減 | 保育業務効率化システムの導入：希望する施設すべてで導入 (令和3年度まで) | (事務等ICT支援) 92施設 (昼寝事故防止機器) 50施設 (多言語翻訳機) 54施設 ※市内希望全施設導入 | 導入を希望する全ての施設に対して補助 | 順調 |
| | 病児保育事業 | 利用定員数(延べ)：25,680人 (令和6年度) | 25,680人 | 20,829人 | 順調 |
| | 学童保育 | 利用者数：17,760人 (令和6年度) | 15,987人 | 16,893人 | 順調 |
| | 育休中の市民の交流の場の提供 | 育休復帰のためのカウンセリング、セミナーの参加者数：700人 (令和3年度～7年度) | 78人 | 140人 | やや遅れ |
| ③ 生きる力と夢を育む教育の推進 | GIGAスクール構想の実現とこれからの時代に求められる資質を育む教育の推進 | 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思う」児童生徒(小6・中3)の割合：全国平均以上 (令和3～7年度) | 全国平均との差 ・小6 全国平均：78.2% 神戸市：76.9% ・中3 全国平均：81% 神戸市：78.4% | 全国平均以上 | 順調 |
| | 児童生徒が生き生きと過ごせる安心・安全で楽しい学校の構築 | 「自分にはよいところがあると思う」児童生徒(小6・中3)の割合：全国平均以上 (令和3～7年度) | 全国平均との差 ・小6 全国平均：76.9% 神戸市：77.3% ・中3 全国平均：76.2% 神戸市：75.9% | 全国平均以上 | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-----------------------------|----------------------------------|---|--|--|------|
| ④神戸の特色ある学び（創造的学び・国際教育など）の推進 | 子どもの創造的学びの推進 | 創造的な学びを取り入れた活動を行う小学校：30校 (令和7年度) | 1校 | 1校 | 順調 |
| | 神戸市外国語大学における「世界と神戸を結ぶ」グローバル人材の育成 | グローバル教育センター（仮称）の設立：設立（令和3年度）及び、日本英語模擬国連（JUEMUN）を主催（3年に1回） | <ul style="list-style-type: none"> ・2021年4月「神戸グローバル教育センター」を設立。 ・JUEMUN（日本大学英語模擬国連大会）をオンラインで開催 ・模擬国連NY大会への参加 ※模擬国連世界大会はコロナ禍により開催中止 | <ul style="list-style-type: none"> ・「神戸グローバル教育センター」の設立 ・JUEMUN（日本大学英語模擬国連大会）への参加 ・模擬国連世界大会への参加 ・模擬国連NY大会への参加 | 順調 |
| | | 新たなプログラムの設置：入学から大学院までで中国語通訳を養成するプログラムを設置（令和5年度） | <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインで関係機関への情報収集の実施 ・制度設計の方向性およびカリキュラムの検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・中国で制度設計に向けた具体的な協議の実施 ・カリキュラムの検討 | 遅れ |

基本目標3

| 数値目標 | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|--|---------|---------|------|
| 観光消費額：3,700億円（令和7年） | 1,673億円 | 2,500億円 | 遅れ |
| 在住者アンケート「楽しむ場所として魅力的である」の評価：80%以上（令和7年度） | 82.9% | 76.6% | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|----------------------|--------------------|--|---------|---------|------|
| ① 神戸市文化芸術推進ビジョンの取り組み | 神戸市文化芸術推進ビジョンの取り組み | ストリートピアノの設置台数：20台（令和2年10月現在）⇒30台（令和7年度） | 30台 | 30台 | 順調 |
| | | 現・神戸文化ホールの利用率：80%（令和7年度） | 59% | 60% | 順調 |
| | | 屋内・屋外を問わず、過去1年間で芸術文化を鑑賞した人の割合（絵画・音楽・演劇・映画・ダンスなど）：ネットモニターアンケート調査71.5%（令和元年度）⇒80%（令和7年度） | - | - | - |
| | | 神戸の文化的な環境に対する満足度（文化施設の使いやすさ、情報の入手のし易さ、文化芸術に触れる機会など）：ネットモニターアンケート調査時45.3%（令和元年度）⇒50%以上（令和7年度） | - | - | - |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-------------------|-----------------|--|-------------------------------|-----------|------|
| ② 文化財の新たな保存と活用の推進 | 文化財の新たな保存と活用の推進 | 指定文化財などの新規指定など件数：10件 (令和3～7年度) | 2件 | 2件 | 順調 |
| | | 未指定文化財の神戸歴史遺産新規認定件数：30件 (令和3～7年度) | 5件 | 6件 | 順調 |
| | | 基金からの助成件数：15件 (令和3～7年度) | 8件 | 3件 | 順調 |
| ③ スポーツの振興 | スポーツの振興 | 国際級・全国級のスポーツイベントの開催件数： 累計140件 (令和3～7年度) | 18件 ※他に中止2件、再延期1件 | 28件 | やや遅れ |
| ④ 本に親しめる環境づくり | 新西図書館の整備 | 新西図書館の入館者数：年間70万人 (令和5～6年度) | — (現西図書館の入館者 351,548人) | — | — |
| | 新垂水図書館の整備 | 新垂水図書館の入館者数：年間60万人 (令和6～7年度) | — (現垂水図書館の入館者 353,638人) | — | — |
| ⑤ 食都神戸の推進【再掲】 | 食都神戸の推進【再掲】 | ローカルフードへのアクセス機会（ファーマーズ マーケット、食材フェア等と参加者数：500回、 30万人（令和7年度）【再掲】 | 約240回、約14万人 | 200回、15万人 | 順調 |
| | | 世界へ向けた神戸の「食」または「食文化」の発信 項目：20種類/累計（令和7年度）【再掲】 | 15種類 | 15種類 | 順調 |
| | | 「農」に関する体験、活動を行っている市民の人数： 10万人（令和7年度）【再掲】 | 6万人 | 5万人 | 順調 |
| | | 地域食材の利用を意識している市民・事業者の割合： 80%（令和7年度）【再掲】 | 19% | 20% | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-----------------------------------|---------------------------------------|--|-------------|-------------|------|
| ⑥ 首都圏などへの神戸の魅力発信による移住促進 | 魅力発信及び相談対応による移住促進 | 神戸市への住み替え・移住相談件数：3,000件 (令和3～7年) | 342件 | 326件 | 順調 |
| | コウベ・インターナショナル・クラブの普及と積極的な情報提供 | コウベ・インター・ナショナル・クラブ支部設置数：50支部 (令和7年度) | 26支部 | 30支部 | 遅れ |
| | | コウベ・インター・ナショナル・クラブ会員数：3,000人 (令和7年度) | 957人 | 1,100人 | 順調 |
| ⑦ 神戸観光の推進 | 神戸観光の推進 | 観光消費額：3,700億円 (令和7年) | 1,673億円 | 2,500億円 | 遅れ |
| | | 日本人延べ宿泊者数：590万人 (令和7年) | 388万人 | 450万人 | 順調 |
| | | 外国人延べ宿泊者数：80万人 (令和7年) | 0万人 | 40万人 | 遅れ |
| | MICEの推進 | 国際会議開催件数：420件 (令和7年) | 1件 (202) | 420件 | 遅れ |
| ⑧ 六甲山・摩耶山での観光と豊かな自然を活かしたアートシーンの推進 | 六甲山・摩耶山の活性化 | 観光客数（六甲・摩耶エリア）：230万人 (令和7年) | 121万人 | 230万人 | やや遅れ |
| ⑨ 都心・三宮再整備の推進と回遊性の向上 | 都心・三宮再整備の推進 | 三宮周辺地区の建替えの計画件数：7件 (令和7年度) | 5件 | 5件 | 順調 |
| | 都心・三宮再整備の推進（文化施設の整備） | 中央区の新たな文化施設の利用率：70% (令和7年度) | — | — | — |
| ⑩ ウォーターフロントなどの魅力向上 | 新港突堤西地区・中突堤周辺地区の再開発及びウォーターフロント内の回遊性促進 | 観光客数（神戸港エリア）：700万人 (令和7年) | 193万人 | 470万人 | 遅れ |
| ⑪ 駅前空間の魅力向上 | 駅前空間の魅力向上 | 駅前空間クオリティアップの整備完了数：12駅 (令和3年度～7年度) | 1駅 | 1駅 | 順調 |
| ⑫ 須磨海岸・海浜公園の魅力向上 | 須磨海岸・海浜公園の魅力向上 | 観光客数（須磨・舞子エリア）：450万人 (令和7年) | 204万人 | 315万人 | やや遅れ |
| ⑬ 地下鉄海岸線沿線・市街地西部地域の活性化 | 兵庫運河の魅力づくり | ライトアップ整備箇所：6橋、護岸1か所、プロムナード約1,000m (令和7年度) | 0m | プロムナード箇所30m | 遅れ |
| | | プロムナード整備延長：約1,000m (令和7年度) | 0m | 30m | 遅れ |

基本目標4

| 数値目標 | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-------------------------------|---------|---------|------|
| 行政手続きスマート化率※：件数ベースで70%（令和7年度） | 35% | 33% | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-----------------------------------|-----------------------------|--|------------|--------------|------|
| ① 防災・減災の取り組み | 家庭の災害対応力の向上 | 家庭内備蓄の実施率 90%以上 （令和7年度） | 77.8% | 90%以上 | 順調 |
| | | 感震ブレーカーの設置率 50%以上 （令和7年度） | 14.6% | 50%以上 | 遅れ |
| | | 家具固定の実施率 90%以上 （令和7年度） | 82.6% | 90%以上 | 順調 |
| ② 災害に強いみなとづくり | 災害に強いみなとづくり | 鉄扉の遠隔操作化78基：完了 （令和6年度完了） | 43基 | 49基 | 順調 |
| ③ 浸水に強いまちづくり | 浸水対策重点地区におけるポンプ場・雨水管の整備 | 継続的な事業実施による床上・床下浸水を解消する地区：3地区 （令和3年度～7年度） | 1地区 | 1地区 | 順調 |
| ④ 感染症などを踏まえた消防・救急体制の確立 | withコロナ時代における安定的な消防・救急体制の確立 | 申請・届出などの「スマート化」：総処理件数の70% （令和7年度） | 43% | 38% | 順調 |
| | | 感染防止資器材の備蓄量：6か月分 （令和7年度） | 備蓄済み | 100% | 順調 |
| ⑤ 感染症の発生拡大に備えた保健所の体制強化や感染症予防対策の強化 | 神戸モデルの推進 | 区保健師などの巡回施設箇所数：新規施設は全て、既存施設1,000箇所／年間 （令和3年度～令和7年度） | 巡回施設数547施設 | 巡回施設数1,104施設 | 遅れ |
| ⑥ 新しい生活様式に対応した企業活動の支援【再掲】 | テクノロジーを活用した企業の課題解決支援 | 専門家派遣によるITなどの導入件数【再掲】 | 10件 | 20件 | 遅れ |
| ⑦ 感染症などを踏まえた移動手段の促進 | 自転車の利活用促進 | 「コベリン」会員数：60,000人（令和元年度）⇒100,000人（令和7年度） | 75,846人 | 72,000人 | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-------------------------|---------------------------------|--|----------------------|---------|------|
| ⑧ 感染症などを踏まえた文化的活動の維持・振興 | 神戸市文化芸術推進ビジョンの取り組み【再掲】 | ストリートピアノの設置台数：20台（令和2年10月現在）⇒30台（令和7年度）【再掲】 | 30台 | 30台 | 順調 |
| | | 現・神戸文化ホールの利用率：80%（令和7年度）※新型コロナ禍前の水準へ戻す【再掲】 | 59% | 60% | 順調 |
| | | 屋内・屋外を問わず、過去1年間で芸術文化を鑑賞した人の割合（絵画・音楽・演劇・映画・ダンスなど）：ネットモニターアンケート調査71.5%（令和元年度）⇒80%（令和7年度）【再掲】 | — | — | — |
| | | 神戸の文化的な環境に対する満足度（文化施設の使いやすさ、情報の入手のし易さ、文化芸術に触れる機会など）：ネットモニターアンケート調査時45.3%（令和元年度）⇒50%以上（令和7年度）【再掲】 | — | — | — |
| | スポーツの振興【再掲】 | 国際級・全国級のスポーツイベントの開催件数：累計140件（令和3～7年度） | 18件 ※他に中止2件、再延期1件 | 28件 | やや遅れ |
| | 図書館サービス自動化などによる利便性向上と非接触サービスの推進 | 自動貸出機の利用率：全貸出のうち50%以上（令和7年度） | 35.1% | 37.2% | 順調 |
| | | キャッシュレス決済を導入する文化施設など：0施設（2020年10月時点）⇒全施設(令和7年度) | 15施設 | 16施設 | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|----------------|---|--|---|---------|------|
| ⑨ 行政手続きスマート化 | 来庁不要の市民サービスの向上 | 行政手続きスマート化率※：件数ベースで70% (令和7年度) | 35% | 33% | 順調 |
| ⑩ デジタルリテラシーの向上 | デジタルリテラシーの向上 | インターネットを使用する高齢者の割合：90% (令和7年度) | — | — | — |
| ⑪ 児童生徒の学びの保障 | GIGAスクール構想の実現とこれからの時代に求められる資質を育む教育の推進【再掲】 | 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思う」児童生徒(小6・中3)の割合：全国平均以上(令和3～7年度)【再掲】 | 全国平均との差 ・小6 全国平均：78.2% 神戸市：76.9% ・中3 全国平均：81% 神戸市：78.4% | 全国平均以上 | 順調 |

基本目標5

| 数値目標 | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|--|-------------------------|---------|------|
| がん検診の受診率：50.0%（令和7年度） ※国民生活基礎調査において、3年に1度調査、次回はR4実施 | — 〔参考：42.4%〕 R元年度 | — | — |
| 65歳以上の要支援・要介護認定率：23.6%（令和7年度） | 21.0% | 21.3% | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-----------------------|---|--|----------|----------|------|
| ① 認知症神戸モデルの推進・高齢者への支援 | 認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域の力を豊かにする | 認知症高齢者など声かけ訓練：全あんしんすこやかセンター（76センター）で実施（令和7年度） | 29センター | 26センター | 順調 |
| | | 認知症サポーター養成数：累計15万人（令和3年度～令和7年度） | 127,871人 | 129,388人 | 順調 |
| | 地域包括ケアの推進 ※第8期神戸市介護保険事業計画よ | 施設系サービス：15,387床（令和7年度） | 13,713床 | 13,868床 | やや遅れ |
| ② 障がい者への支援 | 障がい者が住み慣れた地域の中でともに支え合い、安心して暮らし、活躍できる社会の実現 | 計画相談支援専門員の人数：60人増（令和3年度～令和5年度） | 増減なし | 20人増 | 遅れ |
| | | グループホーム（定員数）：1,000人（令和5年度） | 1,169人 | 900人 | 順調 |
| ③ 生活困窮者の支援 | 生活困窮者支援 | 個別支援を実施したものの内、自立に向けた目標の達成などにより支援を終える割合：7割（令和7年度） | 32% | 46% | 遅れ |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|--------------------|---------------------------------------|---|-------------------------|---------|------|
| ④ 神戸医療産業都市の推進【再掲】 | 神戸未来医療構想の推進【再掲】 | 神戸未来医療構想に参画する神戸大学や企業による研究開発により、国産手術支援ロボットに実装される新技術の件数：5件（令和3年度～7年度）【再掲】 | 0件 | 0件 | — |
| ⑤ 医療の変革 | 予防医療・先制医療の推進 | 神戸医療産業都市内の企業やアカデミアなどにより、健康・医療関連データを活用し、実施された共同研究や実証試験の件数：20件（令和3年度～7年度） | 9件 | 4件 | 順調 |
| ⑥ 「健康創造都市KOBE」の推進 | 予防医療・先制医療の推進【再掲】 | 神戸医療産業都市内の企業やアカデミアなどにより、健康・医療関連データを活用し、実施された共同研究や実証試験の件数：20件（令和3年度～7年度）【再掲】 | 9件 | 4件 | 順調 |
| ⑦ 地域福祉のプラットフォームの推進 | 多様な主体による地域活動の展開における出会い・学びのプラットフォームの推進 | 全区展開（令和7年度） | 多様な主体が参画している場については5区で実施 | 5地区 | 順調 |

基本目標6

| 数値目標 | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|--|--------------------------|---------|------|
| 二酸化炭素排出量：実質ゼロ（2050年までに） （参考：2030年度までに2013年度比で二酸化炭素排出量を約60%削減） | — 〔参考：▲36.2%〕 R元年度 | — | — |
| 在住者アンケート「交通や生活利便施設などの利便性が高い」の評価：85%以上（令和7年度） | 84.1% | 82.7% | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|---------------------|-------------------|--|--------------------------------------|--------------|------|
| ① 空き家・空き地対策 | 既存住宅の流通促進 | 全流通戸数に対する既存住宅の流通戸数の割合：30.0% （令和7年度） | 測定不能（住宅・土地統計調査の数値によるため） ※令和5年調査予定 | — | — |
| | 管理不全空家空地の改善 | 老朽空家等解体支援などによる改善件数：5,000件 （令和3年度～7年度） | 1,178件 | 1,000件 | 順調 |
| ② きめ細かで持続可能な交通環境の形成 | 神戸市地域公共交通計画の推進 | 公共交通分担率：35% （令和7年度） | 34.2% | 33.9% | 順調 |
| | 路線バスの最適配置 | 市バスの乗車効率：公営企業平均を上回る数値をめざす （令和3年度～7年度） | — ※令和5年1月頃に確定予定 | 公営企業平均を上回る数値 | — |
| | 多様な移動手段の導入検討 | 多様な移動手段の導入地区数：20地区 （令和7年度） | 5地区 | 5地区 | 順調 |
| | 新たなモビリティサービスの導入支援 | 新たなモビリティを活用した事例数：10事例（令和7年度） | 6事例 | 2事例 | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|--------------------------|--|--|---|---------|------|
| ③ 交通インフラの整備 | 大阪湾岸道路西伸部などの整備促進 | 神戸西バイパス整備後の第二神明道路（玉津IC-伊川谷IC間）の平日交通量：9.1万台/日⇒6.4万台/日（令和7年度） 「平成29年1月 神戸西バイパス事業再評価、令和元年度交通量より」 | 8.9万台/日 | — | — |
| ④ 持続可能なまちづくりとエネルギー政策 | 再生可能エネルギーや水素エネルギーの利活用拡大などによるエネルギーの脱炭素化 | 二酸化炭素排出量：実質ゼロ（2050年までに） （参考：2030年度までに2013年度比で二酸化炭素排出量を約60%削減） | — 〔参考：▲36.2%〕 R元年度 | — | — |
| ⑤ 環境にやさしい移動手段の促進【再掲】 | 自転車の利活用促進【再掲】 | 「コベリン」会員数：60,000人（令和元年度）⇒100,000人（令和7年度）【再掲】 | 75,846人 | 72,000人 | 順調 |
| ⑥ 計画的開発団地・都市公園などのリノベーション | 計画的開発団地のリノベーション | 取り組みを行っている地区のうち生産年齢人口の減少の緩和が図られた地区：50%以上 現状 ・多聞台 ▲120人/年 ・有野台 ▲40人/年 ・唐櫃台 ▲50人/年 | — （参考）R3年10月住基台帳データ ・多聞台 +13人（2,077人） ・有野台 ▲53人（4,902人） ・唐櫃台 ▲10人（2,157人） | — | — |
| | 都市公園のリノベーション | リノベーションする拠点公園数：10公園（令和3年度～7年度） | 5公園着手済み | 5公園着手 | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|-----------------------------|-----------------------|---------------------------------------|---------|---------|------|
| ⑦ 都心・三宮再整備の推進、駅前空間の魅力向上【再掲】 | 都心・三宮再整備の推進【再掲】 | 三宮周辺地区の建替えの計画件数：7件（令和7年度）【再掲】 | 5件 | 5件 | 順調 |
| | 駅前空間の魅力向上【再掲】 | 駅前空間クオリティアップの整備完了数：11駅（令和3年度～7年度）【再掲】 | 1駅 | 1駅 | 順調 |
| ⑧ 持続的な農漁業振興のための環境づくり | 里山・農村地域活性化ビジョンの推進【再掲】 | 営農組織の広域化・法人化：5件（令和3年度～7年度）【再掲】 | 1件 | 1件 | 順調 |
| | | 省力化農業用機械の導入件数：50件（令和3年度～7年度）【再掲】 | 0件 | 10件 | 遅れ |
| | | 農村移住件数：75件（令和3年度～7年度）【再掲】 | 15件 | 15件 | 順調 |
| | | 農村地域における起業数：125件（令和3年度～7年度）【再掲】 | 29件 | 25件 | 順調 |

基本目標7

| 数値目標 | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|---|---------|---------|------|
| 市内留学生数（大学・短大）：5,000人（令和7年度） | 4,001人 | 4,153人 | 遅れ |
| 民間事業者と連携して実施したプロジェクト数：累計700プロジェクト（令和3年～7年度） | 130件 | 140件 | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|----------------------------------|------------------------|--|--------------------------|---|------|
| ① 地域活動の活性化 | 顔の見える地域社会づくりと支えあい活動の推進 | 地域福祉センターの子育て世代の利用割合 4割（令和7年度） | 10.4% | 令和2年度実績（9.5%）からの増加（コロナ禍で制約されていた地域活動の再開） | 順調 |
| ② 防災・減災の取り組み【再掲】 | 家庭の災害対応力の向上【再掲】 | 家庭内備蓄の実施率 90%以上（令和7年度）【再掲】 | 77.8% | 90%以上 | 順調 |
| | | 感震ブレーカーの設置率 50%以上（令和7年度）【再掲】 | 14.6% | 50%以上 | 遅れ |
| | | 家具固定の実施率 90%以上（令和7年度）【再掲】 | 82.6% | 90%以上 | 順調 |
| ③ 妊娠・出産・子育て期の支援、子育て支援施策の情報発信【再掲】 | 幼稚園預かり保育事業【再掲】 | 利用者数（延べ）：854,451人（令和6年度）【再掲】 | 789,093人 | 896,068人 | 順調 |
| | 一時保育事業【再掲】 | 利用者数（延べ）：69,846人（令和6年度）【再掲】 | 39,912人 | 74,180人 | やや遅れ |
| | 子育てリフレッシュステイ事業【再掲】 | 利用者数（延べ）：ショートステイ1,355人、デイサービス1,484人（令和6年度）【再掲】 | ショートステイ916人、デイサービス1,402人 | ショートステイ1,897人、デイサービス1,969人 | やや遅れ |
| | 地域子育て支援拠点事業【再掲】 | 箇所数：141箇所（令和6年度）【再掲】 | 154箇所 | 141箇所 | 順調 |
| | ファミリー・サポート・センター事業【再掲】 | 利用者数（週あたり延べ）：519人（令和6年度）【再掲】 | 160人 | 550人 | 遅れ |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|------------------------|---|--|-------------------------|-----------------------|------|
| ④ 地域福祉のプラットフォームの推進【再掲】 | 多様な主体による地域活動の展開における出会い・学びのプラットフォームの推進【再掲】 | 全区展開（令和7年度）【再掲】 | 多様な主体が参画している場については5区で実施 | 5地区 | 順調 |
| ⑤ 大学などとの連携促進【再掲】 | 地域連携プラットフォーム（仮称）構築の検討【再掲】 | 「地域連携プラットフォーム（仮称）」の構築（令和3年度）【再掲】 | 未構築 | 「地域連携プラットフォーム（仮称）」の構築 | 遅れ |
| | 外国人留学生の戦略的獲得と定着【再掲】 | 市内留学生数(大学・短大) 4,153人（令和元年5月）⇒4,700人（令和7年度）【再掲】 | 4,001人 | 4,153人 | 遅れ |
| | 総合的な日本語学習プラットフォームの構築【再掲】 | 市内日本語学習関連拠点の維持・拡充：55か所（令和7年度） （地域日本語サポートセンター・地域日本語教室・日本語学校など）【再掲】 | 51か所 | 53か所 | 順調 |
| | | 地域日本語教室における学習者数：859人(令和元年度)⇒2,000人(令和7年度)【再掲】 | 961人 | 900人 | 順調 |
| | | 企業などへの日本語教師の紹介件数：10件（令和7年度）【再掲】 | 2件 | 3件 | やや遅れ |
| | 在住外国人への情報発信及び言語サービスの充実【再掲】 | 外国人も対象となる広報物の多言語(英中越・やさしい日本語)対応率：100%（令和7年度）【再掲】 | 約77% | 20% | 順調 |
| | | 外国人向け双方向型情報共有ネットワークの提携拠点設置数：全区に100拠点（令和7年度）【再掲】 | 53拠点 | 50拠点 | 順調 |

| 施策 | 事業 | KPI | 令和3年度実績 | 令和3年度目標 | 進捗状況 |
|--------------------|-------------------------|--|--------------------------------------|---------|------|
| ⑥ 在住外国人との共生の推進【再掲】 | 地域コミュニティへの外国人流入の活性化【再掲】 | 多文化共生推進拠点の増設：2か所(令和元年度) ⇒3か所(令和7年度)【再掲】 | 4か所 | 2カ所 | 順調 |
| | | 拠点への年間合計来館者数：37,403人(令和元年度) ⇒60,000人(令和7年度)【再掲】 | 21,832人 | 22,500人 | 順調 |
| | | 多文化交流員などの年間派遣件数：24件(令和元年度) ⇒100件(令和7年度)【再掲】 | 37件 | — | 遅れ |
| ⑦ 空き家・空き地対策【再掲】 | 既存住宅の流通促進【再掲】 | 全流通戸数に対する既存住宅の流通戸数の割合： 30.0%【再掲】 | 測定不能（住宅・土地統計調査の数値によるため） ※令和5年調査予定 | — | — |
| | 管理不全空家空地の改善【再掲】 | 老朽空家等解体支援などによる改善件数：5,000件 (令和3年度～7年度) | 1,178件 | 1,000件 | 順調 |

(参考資料2) 地方創生関係交付金実績シート

令和3年度 地方創生推進交付金・地方創生拠点整備交付金 事業

| |
|---|
| 1 高度外国人材等獲得促進事業 |
| 【事業の概要】 ・留学生の獲得、市内就職・定着支援に関する施策を一体的に取り組むとともに、在住外国人への総合支援によるくらしの質の向上事業を通じて、高度外国人材のさらなる市内定着を図り、高度外国人材の獲得及び活躍を目指す。 |

| |
|--|
| 【KPI 令和3年度実績】() 内は目標値 ・「留学」による在留資格から就労可能な在留資格に変更した市内在住外国人のうち、在留資格変更の翌年度12月末時点で市内に居住している者の数 60人増 (70人増) ・「留学」による在留資格から就労可能な在留資格に変更した市内在住外国人数 9人減 (140人増) ・留学生を対象とした地元企業とのマッチングイベント (合同企業説明会) 等への参加者数 380人増 (35人増) ・市内の大学・短期大学・専修学校の留学者数 63人増 (100人増) |
|--|

| |
|--|
| 2 新たな交通政策の検討・実施 |
| 【事業の概要】 ・コンパクトなまちづくりの検討に合わせ、次代の変化に対応した、市民の移動ニーズに合った公共交通を実現するため、まずは客観的なデータを収集し、それに基づいて公共交通の最適な配置を進める。既存の公共交通の見直しだけでなく、地域の特性や移動の実態に応じた新たな移動手段の導入を検討することで、地域の移動手段を維持・確保し、住み継がれるまちの実現を目指す。 |

| |
|--|
| 【KPI 令和3年度実績】 ・神戸市バスの1便あたりの営業収益 0円/便増 (84円/便増) ・新たな移動手段の導入数 1箇所増 (1箇所増) ・自動移動サービスの利用者数 0人増 (800人増) |
|--|

| |
|--|
| 3 里山地域における「しごとつくる」プロジェクト |
| 【事業の概要】 ・海・山に囲まれたコンパクトな都市部、国内有数の大学集積、県内有数の農村地域など多種多様なプレイヤーが互いに連携しながら活躍できる地域特性を最大限に活かしながら、人口減少・高齢化が課題である市内農村地域に新たに移住・起業者を呼び込むため、農村地域で活躍できる人材を育成する里山起業スクールを開催。また、スクール修了生等が農村地域で活躍するための住居・起業拠点を整備し、移住・起業を促す。併せて神戸里づくりサポーターを創設し、地域内連携、広報発信を強化する。 |

| |
|---|
| 【KPI 令和3年度実績】() 内は目標値 ・里山起業スクールを終了した受講生のうち、農村地域へ移住または農村地域で起業した人数 11人増 (10人増) ・里山起業スクール受講者数 22人増 (20人増) |
|---|

4 健康・医療分野におけるベンチャーエコシステム構築事業

【事業の概要】

健康・医療分野の技術シーズを活用する創業前後のスタートアップ（ベンチャー）を重点的に支援することで、同分野における事業化件数及び成功確度を底上げし、健康・医療分野の企業を神戸医療産業都市に集積し、地方創生の一助とする。

【実施事業】

- ・健康・医療分野のスタートアップを伴走支援する専任コーディネーターを配置。（市単独事業）
- ・全国の創業前後のライフサイエンス分野のスタートアップを発掘し、事業化を促進するアクセラレーションプログラムを提供。（市単独事業）
- ・技術の社会実装の可能性を検証する概念実施費用に対する助成金の提供。
- ・創業前後のスタートアップが初期投資を抑えて利用できるシェア型のインキュベーションラボの整備・運用。

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・交付金対象事業を活用して神戸医療産業都市に進出した企業・団体数 17社・団体増（8社・団体増）
- ・ベンチャーとのオープンイノベーションを求めて神戸医療産業都市に進出した企業・団体数 4社・団体増（4社・団体増）

5 都市型創造産業及びクリエイティブ活動の集積と新たな価値の創造による六甲山の活性化

【事業の概要】

六甲山上エリアにおいて、都市型創造産業に関する事業所進出のニーズや誘致に向けた効果的なインセンティブについて基礎調査を行い、企業による山上遊休施設などの活用等により、オフィスの誘致を進める。併せて、既存施設などと連携して、施設の一部をワークスペース活用し、六甲山上全体をクリエイティブ活動ができる、他都市にはない、魅力的な空間へと成長させる。都市型創造産業等の集積、観光と仕事の融合という新たな六甲山上での魅力を発信するため、戦略的なプロモーション活動を行う。

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・六甲山上の都市型創造産業関連事業所数 4箇所増（2箇所増）
- ・六甲山上のワークスペースの活用事業者数 210人増（440人増）
- ・神戸市観光客入込客数（六甲・摩耶） 121万人・前年度比2万人増（前年度比8万人増）

6 先端技術による価値創造社会づくりプロジェクト

【事業の概要】

・荷物配送など民間分野での目視外飛行も含めたドローンの利活用（災害対応、インフラ維持管理、農林水産業等）を促進するため、最新技術を用いたドローンを防災・農林・土木等の多様な行政分野で先行的に利活用する。（兵庫県との共同事業）

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・製造品付加価値額 - 億円増（504億円増）※令和6年3月頃に確定
- ・産学官共同研究参加企業数等 72団体増（27団体増）
- ・目視外でのドローンの飛行面積 140ha増（50ha増）

7 閉園幼稚園を活用した「地域の方の働く場」及び「地域活性化の場」の整備

【事業の概要】

・若年・子育て世帯の流入促進と流出抑制を進めるため、若年世帯に求められる共働きや職住近接等のライフスタイルに対応し、就業場所が限られている名谷エリアで、子育て中の方など短時間勤務を希望される方を対象とした新たな雇用を創出する「地域の方の働く場」を整備するとともに、子育て世代・若者・高齢者など様々な世代が集うことができる「地域活性化の場」をあわせて整備することにより、多世代交流の機会を創出し、地域の活力を維持向上させ多世代のひとが共生し持続可能なまちづくりを推進することで地方創生の実現につなげる。

【KPI 令和3年度実績】 ()内は目標値

・「地域の方の働く場」の雇用者数のうち若年・子育て世帯かつ新規就業者（49歳以下かつ直前未就業者）39人増（10人増）
・「地域の方の働く場」の若年・子育て世帯の就業者（49歳以下）の中で「地域活性化の場」での地域コミュニティ活動参加者割合 26%増（5%増）

8 革新的な医療技術の創出を加速させる次世代医療開発センター整備計画

【事業の概要】

・新たに建設されるオープンノベーション拠点ビルに、最先端の研究設備や動物実験設備、共同ラボスペースを備えた「次世代医療開発センター」を設置し、高品質な研究環境の共同利用を促すことにより、集積する企業や新たに拠点ビルに入居する企業による医薬品等の研究開発を効果的に支援し、革新的な医療技術等のイノベーションを創出し、神戸市の医療産業を更に発展させ、神戸市の所得拡大や更なる「まち」の活性化を図る。

【KPI 令和3年度実績】 ()内は目標値

・神戸市における医療・福祉関連産業の付加価値額 -（億円）（100億円増）※令和5年8月頃に確定
・事業を通じて集積した企業等との共同研究開発契約締結数 1件（1件増）
・次世代医療開発センター利用件数 3件（10件増）

9 シミュレーション技術とビッグデータ処理技術の高度連携によるものづくり革新拠点整備事業

【事業の概要】

・産業界が、スーパーコンピュータ『京』の後継機『富岳』を利用するために必要な技術レベルを身につけるトレーニング環境を整えるため、高度計算科学研究支援センターを高度化整備する。高度化により、ものづくり革新に不可欠な高度シミュレーション技術やビッグデータ処理技術の産業界への普及を加速させ、大型放射光施設Spring-8を活用した革新的材料開発や神戸医療産業都市における創薬研究等との相乗効果も生み出しながら、地域経済の活性化を図る。（兵庫県との共同事業）

【KPI 令和3年度実績】 ()内は目標値

・神戸医療産業都市進出企業件数を、2023年度までに24件増加 6件増（6件増）

10 多自然地域における新たなワークスペースプロジェクト

【事業の概要】

・多彩な地域資源を有する地域に、リモートワークやワーケーションなど新たなワークスペースを創造し、起業家育成拠点の設置運営、ネットワークの強化、連携・交流促進を行う。（兵庫県、姫路市との共同事業）

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・支援事業を通じた起業者数 191人増（150人増）
- ・県内観光入込み客数 -5,530万人（500万人増）
- ・県内宿泊者数 19万人（50万人増）

11 次世代産業を核とした地域振興プロジェクト

【事業の概要】

宇宙・航空機、ロボット、医療機器、次世代エネルギー等の分野において、市場参入、事業拡大に挑戦する中堅・中小企業に対して、製品開発、人材育成等による雇用拡大支援を推進するため、技術革新、新製品開発、事業創造に向けた、新たなサプライチェーン、バリューチェーンの形成促進や放射光施設とスーパーコンピュータの融合利用による技術高度化支援、県外高度人材との交流や県内技術者の技術力の高度化、大学・高校における理系教育環境の整備や地元学生に対する科学教育を推進する。

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・次世代産業生産額 -億円増（292億円増）※令和5年10月頃に確定
- ・次世代産業創出プロジェクト参加企業数 72社増（23社増）
- ・県内大学の理系学生の県内就職率 -0.4%増（1%増）
- ・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 小学校:80.5%，中学校:66.8%増（1%増）※令和2年度調査

12 ゴールデンスポーツイヤーズを活用した神戸へのインバウンド誘客促進

【事業の概要】

・ゴールデンスポーツイヤーズという世界からの注目が高まる機会を最大限活用し、欧米豪をターゲットとした観光プロモーションの実施や体験型コンテンツの造成、ICT（キャッシュレス等）対応、案内板・解説板の多言語化、バリアフリー対応等の受入環境を整備する。これまでリーチできていなかった層の神戸への関心を高め、奥深い魅力を知っていただくことで、リピート客の獲得を図っていく。

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・外国人延べ宿泊者数 0万人（82万人（5万人増））
- ・外国人延べ宿泊者数の増加に伴う観光消費額の増加額 0億円（243億円（15億円増））

13 食都神戸の推進（食文化の創造による都市ブランドの再構築）

【事業の概要】

・都市地域と農漁業地域が近接した神戸独自のポテンシャルを最大限に活用し、神戸産農水産物を使用したホテル・飲食店等の拡大、里山の水や木材を活用した商品開発など、食ビジネスを育て、食ビジネスを活かす戦略として「食都神戸」を掲げ、世界の人々が集い、食で賑わう、そんな世界に誇る食文化の都の創造をすすめることで、神戸の都市ブランドとして再構築することを目指す。また、海外からも評価される都市ブランドを構築することで、食の魅力で国内の若者をも惹きつける。神戸の持つ「都心と里山とが隣接し、食が豊かな暮らし」をアピールし、東京圏をはじめとした大都市圏から移住の促進、ひいては新たな食都神戸の担い手づくりにつなげていく。

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・事業実施により増加した交流人口・関係人口数 7,390人増（5,000人増）
- ・事業実施により増加した神戸で就農や食の起業数 30戸増（20戸増）
- ・事業実施により増加した神戸の地域食材の活用事業者数 110社増（100社増）

14 Be Smart KOBE 「Human×Smart」な都市づくり

【事業の概要】

・最先端技術を保有する事業者を「Be Smart KOBE」公募プロジェクトとして募集し、神戸市内での技術実証・実装を支援することで、先進技術を活用したサービスのさらなる創出につなげ、さらにオンライン診療（健康相談）を核とした地域サービス拠点設置に向けた支援を行う。また、データ連携基盤を整備し、分野横断のデータ活用により、社会課題解決のための民間事業者を呼び込んでいく。このような新しいことにチャレンジできるまちであることを発信し、本市の魅力を高め、人口の流入を図っていく。

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・先端技術の導入エリアでの活動人数（居住・労働等）の増 40人増（30人増）
- ・最先端技術又はデータ連携基盤を活用した事業の導入件数 18件増（20件増）
- ・オンライン診療を核とした地域サービスラボ、移動ラボ利用者数 0人（30人増）
- ・データ連携基盤にセンサーから取り込むリアルタイムデータ件数 2件（3件増）

15 多様な働き方の推進と戦略的プロモーション

【事業の概要】

・コワーキングスペース等の設置促進や副業・兼業を加えた神戸ならではのワーケーションの促進等、多様な働き方を推進し、関係人口の創出・拡大を図る。また、SNSを活用した「会話型」コミュニケーションをはかることにより、親近感を創出・醸成し、「神戸を語ってもらう」場を形成するとともに、移住、ふるさと納税、観光、副業、転職、産品購入等の検討時に神戸市が選ばれることを目指す。

【KPI 令和3年度実績】（）内は目標値

- ・東京圏からの転入者数 535人増（100人増）
- ・ふるさと回帰支援センターでの神戸市への移住相談件数（セミナーにおける相談件数含む） 131件増（122件増）
- ・事業実施により増加したワーケーション参加人数 13人増（20人増）

16 こうべ女性就業・活躍促進プロジェクト

【事業の概要】

・女性の就労・再就職、キャリアアップ支援と支援モデルを構築し、女性リーダーの育成、支援を実施していく。さらに、市内中小企業に対し、女性活躍や多様な働き方の促進を支援するため、セミナー等を開催するほか、女性活躍やワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の認定制度を創設し、市内企業に向けて女性活躍の取組みの紹介・発信を行う。また、理系進学を目指す女子学生を対象に、市内企業等と連携したラボ見学や講義を実施する。女性の就業率が政令市ワースト3位であることや若年層の女性の流出が大きい本市の課題解消に向けた要因分析の調査を行い、少子化、人口減少対策を実施していく。

【KPI 令和3年度実績】 ()内は目標値

- ・事業実施により再就職又は非正規から正規雇用労働に転換した女性の数 - 人増 (20人増) ※令和4年度末頃に確定
- ・女性リーダー育成プログラムを受講した女性の数 30人増 (30人増)
- ・事業実施により女性活躍・多様な働き方への新たな取組みを行った企業の数 - 社増 (100社増) ※令和4年度末頃に確定

令和4年度 新規取組事業

1 神戸アートビレッジセンターリニューアル事業整備計画

【事業の概要】

・時代に即した機能へと見直しを図り、アーティストやアートに関心がある人々だけでなく、地域の人々や若者など一般の市民が日常的に訪れ利用される開かれた施設としつつ、訪れた人がアートに出会うきっかけを提供する事で、地域活性化および文化芸術振興につなげる事を目指し、リニューアルを行っていきます。

【令和4年度の取組】

○令和4年度

・神戸アートビレッジセンターのリニューアル整備を実施

○KPI

・施設入場者数

・貸館利用率

・施設周辺地域における若年世代の人口増加数

※令和4年度は、リニューアル期間工事中のため、項目のみ記載。

2 全方面からの人口誘因のための“こうべぐらし”推進

【事業の概要】

・「こうべぐらしコンシェルジュデスク」を設置し、神戸への移住を検討している方からの相談対応や座談会などを実施していく。また、東京圏において戦略的プロモーションを実施し、東京をはじめとして全国的に神戸市の住む場所としての魅力を発信する。

【令和4年度の取組】

○令和4年度

- ・「こうべぐらしコンシェルジュデスク」の設置
- ・東京圏のPRイベントやプレスツアーの実施

○令和4年度KPI（初年度のため、目標値のみ記載）

- ・本事業で関わりを持った移住検討者のうち神戸市に移住した人数 10人
- ・「こうべぐらしコンシェルジュデスク」相談件数 200件
- ・Webサイト「こうべぐらし」年間アクセス数 2,672件

3 店舗型モビリティの集積による上質な滞留空間の創出とまちのにぎわいづくり

【事業の概要】

・JR三ノ宮駅の南側において、キッチンカーなどの店舗型モビリティを誘致し、テーブルやwi-fi等快適に過ごせる空間を作り、神戸の玄関口にふさわしいエリアを展開し、人流データ等を用いて事業をブラッシュアップしていく。また、他の駅や住宅団地などにも店舗型モビリティを誘致し、市内広域で出店場所の整備を行っていく。

【令和4年度の取組】

○令和4年度

- ・JR三ノ宮駅前での店舗型モビリティの集積や、テーブル・ソファ・Wi-fiなど快適に過ごせる空間の創出、及び広告、ビックデータを活用した人流・滞留分析
- ・他の駅等や住宅団地など市内広域で出店場所の開拓を行うとともに、で店舗型モビリティの起業や事業展開を目指す事業者の出店を誘致

○令和4年度KPI（初年度のため、目標値のみ記載）

- ・出店エリアでの売上高 6千万円
- ・新規飲食店営業許可申請数（キッチンカー） 100件

4 「ローカルイノベーションHUB」による共創の推進事業と人材育成

【事業の概要】

・ローカルイノベーションHUBを立ち上げ、これまでつながりがなかった団体・組織の交流や連携を促し、新たなプロジェクトの共創やイノベーション創出につなげていく。また、地域の課題解決に取り組み、自組織や他組織の調整ができる人材を育成し、プレイヤー・コーディネーターを育成していく。さらに企業・団体が主体的に地域・社会課題解決に取り組む活動等に対し、これらの促進・加速化を図るための支援を実施していく。

【令和4年度の取組】

○令和4年度

- ・「ローカルイノベーションHUB」の立ち上げ
- ・ローカルイノベーション人材の育成プログラムの実施
- ・地域課題解決の活動に対する支援

○令和4年度KPI（初年度のため、目標値のみ記載）

- ・ローカルイノベーションHUBを通じ、新たに設立された団体数 2団体
- ・ローカルイノベーションHUBを通じて創出されたプロジェクト数 5件
- ・イノベーション補助により、民間等が地域課題解決に取り組んだ件数 50件
- ・ローカルイノベーション人材数 15人

(参考資料3)企業版ふるさと納税 実績シート

1 神戸歴史遺産保存と活用事業

【事業の概要】

地域が大切にしてきた伝統行事や、地域の拠り所となってきた建造物などの神戸歴史遺産を次世代に継承する事業を支援する。

【令和3年度実績】

建物補修や普及啓発に関するイベントなどの事業に対し助成を行った。

【寄附 令和3年度実績】

2,500千円

2 こども医療費助成事業

【事業の概要】

神戸市内在住で対象の年齢の子を育てている保護者等に対し、保険診療の自己負担額を神戸市と兵庫県で助成する。

(参考：制度概要)

入院：0歳～18歳：無料

外来：0歳～3歳未満：無料

3歳～中3：上限400円/回（1医療機関等あたり・月3回目以降無料）

※入院・外来ともに所得制限なし

【令和3年度実績】

助成件数 2,314,142件

【寄附 令和3年度実績】

6,000千円

3 神戸スタートアップ・エコシステム構築事業

【事業の概要】

神戸スタートアップ・エコシステム構築を目的として、スタートアップ支援事業を実施する。

【令和3年度実績】

・専門分野に特化したコーディネーターによる伴走的支援や全国的に不足する健康・医療分野の経営者を育成するカリキュラムを実施。また、スタートアップの発掘と育成を目的としたプログラムの開催、スタートアップ向けのシェア型ウェットラボの提供、社会実装の可能性検証のための補助金による支援やブランドとプロモーション戦略の策定を実施し、神戸スタートアップ・エコシステムの推進に取り組んだ。

【寄附 令和3年度実績】

10,000千円

4 KOBEプラスチックスマート

【事業の概要】

プラスチックの資源循環を一層進めるため、集団回収・拠点回収・店頭回収等を通じて、リサイクルしやすい品目を重点的に回収することにより、合理的にプラスチック資源を循環させる「まわり続けるリサイクル」の取組みを実施する。同時にリサイクル技術の革新を目指す企業との協働により先進的な取組みを進める。

【令和3年度実績】

- ・神戸市と小売・日用品メーカー・リサイクラーと協働でつめかえパックの水平リサイクルを目指すつめかえパックリサイクルプロジェクトを開始。
- ・市内小売75店舗に回収ボックスを設置し、プロジェクトを開始した令和3年10月から令和4年3月の6カ月で約450kgの使用済つめかえパックを回収した。

【寄附 令和3年度実績】

653千円

5 里山放置林伐採とバイオ炭作成

【事業の概要】

生物多様性の保全としての里山放置林の整備活動に伴い発生する伐採した樹木や竹を活用し、二酸化炭素を固定して土壌や地表に安定して貯留できる「バイオ炭」を製造することで、長期間の二酸化炭素固定の実証実験を行い、里山保全活動と温暖化対策の相乗効果を検証する。

【令和3年度実績】

ハチク、ヒサカキ、コナラ、ソゴ等の樹木・竹を整備のために伐採し、このうち、重量1.2トン分をバイオ炭の作成に使用。ドラム缶型炭焼窯 2基にて、伐採した樹木・竹をバイオ炭化し、森林への還元・土壌施用に活用した。また、この質量から二酸化炭素の固定量を算出した。（実績：約0.35トンの二酸化炭素を固定(推定値)）

【寄附 令和3年度実績】

10,000千円

6 近場旅KOBEキャンペーン

【事業の概要】

コロナで影響を受けた観光業の振興のため、市内の宿泊施設に割引価格で宿泊できる宿泊券を販売する。

【令和3年度実績】

- ・神戸市在住の方を対象に市内の宿泊施設で利用できる額面5,000円分のクーポンを半額の2,500円で抽選販売した。（12.5万枚を販売、1人につき最大4枚まで購入可能）
- ・令和3年12月1日～12月14日まで購入申込募集を行い、令和4年1月15日～12月28日（GW期間は除く）までをクーポンの利用期間とした。

【寄附 令和3年度実績】

3,000千円

7 家畜衛生防疫等対策事業

【事業の概要】

家畜の伝染性疾病を予防するワクチン接種費、畜舎の環境改善目的の殺虫剤等の購入費、腸管出血性大腸菌（O-157）除菌対策の生菌剤費等を補助することで、畜産経営の安定と伝染病の発生予防を図り、持続可能な畜産経営を目指す。

【令和3年度実績】

但馬牛生産農家9戸に対して、牛異常産4種混合ワクチン、ネボレックス(殺虫剤)、金鳥ETB乳剤(殺虫剤)、クリアキル(消毒薬)、アイボメクトピカル(駆虫薬)、ポバクチン(生菌剤)の購入費補助を行った。

【寄附 令和3年度実績】

1,348千円

8 相楽園補修

【事業の概要】

相楽園の設備補修を行う。

【令和3年度実績】

相楽園の設備補修として、入口扉修理及び付属木塀塗装及び浣心亭の畳の取り換えを実施。

【寄附 令和3年度実績】

1,210千円

9 こうべ女性就業・活躍促進プロジェクト

【事業の概要】

働きたいという希望を持つ女性や、職場でステップアップしたいと希望する女性が、その思いを叶え、また、男女ともに多様な生き方、働き方が実現できるまちを目指し、「こうべ女性活躍プロジェクト」を推進する。企業からの寄附は、女性の「働く」をサポートするため、子どもと一緒に利用できるコワーキング・就職準備スペースの運営や、離職した女性の再就職を支援するプログラムの実施、市内企業の女性リーダーを育成するプログラムなどの実施に活用する。

【令和3年度実績】

- ・女性の再就職・キャリアアップ支援セミナーを開催。
- ・セミナー参加者や女性向けコワーキングスペースの利用者を対象に、情報共有や交流の場として、交流会を開催。
- ・女性同士のネットワーキングのため、SNS（Facebook・Instagram・Twitter）を開設し、セミナーや相談情報を配信。
- ・寄附額のうち、13,500千円を基金に積立て、令和4年度以降、女性の再就職・キャリアアップ支援のために活用していく。

【寄附 令和3年度実績】

14,000千円

10 こうべ医療者応援ファンド

【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症患者の治療や予防の最前線で昼夜を分かたず奮闘されている医療従事者に感謝と連帯の気持ちを表し、その活動を応援するため、ふるさと納税を通して受け入れた寄附金を、外郭団体が設置する「こうべ医療者応援ファンド」に拠出し、医療従事者への配分を行う。

【令和3年度実績】

- ・新型コロナウイルス感染症患者の対応を行った市内の30の医療機関に勤務する職員に対し、一人当たり額面1万円のQUOカードを配布（配分総額 157,670千円）
- ・市からの依頼を受け、自宅療養の感染症患者の対応を行った市内の10の訪問看護ステーションに対し、職員一人当たり額面1万円のQUOカードを各事業所へ配布（配分総額 2,410千円）
- ・上記、配分総額160,080千円のうち、企業版ふるさと納税による寄附額は、17,000千円

【寄附 令和3年度実績】

10,000千円

11 こども本の森 神戸

【事業の概要】

基本コンセプトとして、「こどもたちが命の大切さを学び、豊かな感性と創造力を育む場」の提供を掲げ、都心の公園の中で自由に本にふれあうことで、神戸の歴史や文化に出会い、また震災の教訓から命の大切さを学んだり、創造力を育むことを目的として、東遊園地（南エリア）に公の施設として令和4年3月25日に整備。上記の内容を目的として、指定管理者による運営を行う。

【令和3年度実績】

令和4年3月25日にオープン

【寄附 令和3年度実績】

64,984千円

12 神戸市立工業高等専門学校教育・研究振興

【事業の概要】

実験実習の充実を図り、専門分野における研究・開発能力を有する技術者の育成を図る。

【令和3年度実績】

実践的な技術者を育成するため、3Dプリンターなど実験実習機器を購入。

【寄附 令和3年度実績】

1,000千円

13 KOBE学生地域貢献スクラム

【事業の概要】

社会課題や地域課題の解決に向けた実体験を通じて学生の育成を支援するとともに、学生の社会貢献活動への継続的な参加促進を目的とした事業を行う。

【令和3年度実績】

- ・年間73プロジェクトを実施
- ・参加人数：（延べ人数）1,094人（実人数）293人
- ・大学別：神戸大学34人、神戸学院大学33人、甲南大学24人、関西学院大学19人、関西国際大学14人、神戸市外国語大学11人、武庫川女子大学10人、流通科学大学10人、関西大学8人
- ・支援先団体数内訳：NPO法人11団体、市民団体9団体、株式会社4団体、実行委員会3団体、まちづくり協議会3団体、社団法人1団体、公益財団法人1団体、合同会社1団体、神戸市施設1団体

【寄附 令和3年度実績】

1,293千円

14 KOBE学生サポート

【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症の長期化により、学修活動や日常生活への影響が懸念される学生を市内の大学、短期大学、専修学校を通して支援する事業を行う。

【令和3年度実績】

22大学等が本制度に参画

[大学・短期大学]

関西国際大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸市外国語大学、神戸市看護大学、神戸情報大学院大学、神戸女子大学、神戸女子短期大学、神戸親和女子大学、神戸常盤大学、神戸常盤短期大学部、頌栄短期大学、兵庫県立大学、流通科学大学

[専修学校]

神戸国際調理製菓専門学校、神戸電子専門学校、神戸リハビリテーション福祉専門学校、専門学校トヨタ神戸自動車大学校

【寄附 令和3年度実績】

40,500千円

15 燃料電池バス導入支援

【事業の概要】

市バスへの燃料電池自動車導入を支援する。

【令和3年度実績】

令和4年度に市バスへの燃料電池自動車の導入に際し、導入費用の一部に充当予定。

【寄附 令和3年度実績】

10,000千円

16 青少年科学館リニューアル

【事業の概要】

展示物をリニューアルすることで、最新の科学に触れる場を創造し、科学に興味を持つ人材の育成のきっかけとする。神戸に拠点を持つ企業や大学との連携や、医療産業都市に拠点を持つ企業の技術を紹介することで、神戸発の技術のすばらしさを子どもたちに伝え、神戸に誇りを持ってもらえるきっかけとする。

【令和3年度実績】

展示室（第2展示室の一部）および発見の小径のリニューアルに際し、費用の一部に充当。

【寄附 令和3年度実績】

2,000千円

17 クリエイティブ人材育成事業

【事業の概要】

新しい価値・文化・社会の姿を提案する「神戸クリエイティブフォーラム」の開催を支援することで、神戸市における都市型創造産業の活性化と新たな雇用創出につなげる。

【KPI 令和3年度実績】 ()内は目標値

・フォーラム後の参加者の事業企画数 0事業（15事業）

18 食と里のネットワーク構築プロジェクト

【事業の概要】

農漁業地域で新たに起業・就業する人材について、既存の農漁業者や連携の見込まれる多様な業種とのネットワーク作りを支援する。

【KPI 令和3年度実績】 ()内は目標値

・ネットワーク参加者のうち新規就農者数 13人（60人）

・ネットワーク参加者のうち農村への移住者数・起業数 12人（30人）